京城日報

發行所 京城日報社

有島武郎遺稿 愛する人々へ

最新刊 四六判 天金 三五〇頁 寫眞版 三色版二葉 定價金参円 送料廿四銭

旅人は遠く去る此秘稿、彼を如何に語る!!

◇数多き骨肉から――そして数多き選ばれた男女から別れ、なつかしまれた旅人は今遙か彼方へ去つてしまつた◇彼の生涯中で一番なつかしいのは牧寮時代だ◇武郎全集で一番不明の時代がこの秘められた遺稿で明瞭になつたことは此上なく嬉しい◇彼が未来の藝術に対して断案を下した藝術論、藝術態度は漱石に精験そのものである◇彼は米国時代自ら貸録を得て努力したほどの涙ぐましい生活をした。そして毎月学習、生活の全部を精密に真剣に通信して父母の批判を仰いだ◇此病要には毎日歸宅で慰問して僅な所がなく常に満腔の愛情を捧げた◇此一冊を読んで彼のやうな閑愛深かな夫、熱愛ゆたかな親が他にあらうとは思へぬ◇今回筐底より新に発見された約七百枚の遺稿は彼を如何に語る◇本書を読むものは再び秋の旅人がなつかしくなる。そしてその発想がいつまでもいつまでも偲ばれる。

鮫人　縁談窶
痴人の愛　幽秘記
愛なき人々(戯曲)　蒲生氏郷・平将門
一人歩む　愛慾
父　嬰児殺し
芭蕉　奔流
第二の接吻　無限の鐘
文藝当座帳　工場
啓吉物語　女工哀史
恋愛病患者　奴隷
窓展く　樹木とその葉
ある心の影　一週間
安土の春　在欧通信
歓迎されぬ男　悩み笑ふ
雨蛙　近代の恋愛観
ボート　水泳

小山内薫著 戯曲 森有禮

(最新刊) 四六判上製 定價壹円参拾銭 送料十八銭

大臣明治を通じて政治家としての新しさ、資人の如き鉄腕、石の如き操守によりて動かなかつたのは森有禮である。彼は革命児として典型的に近かつた。本書は我新劇運動の先覚者たる小山内君が森氏を題材として刷新の風貌を髣髴せしめた力作で含蓄に富み、劇的多き戯曲である。尚本書には氏の近来の出色の作物をも蒐集したれば劇に志す人々の面白く読める良書である。内容＝1森有禮(五幕) 2吉利支丹信長(一幕) 3ある敵討(四幕) 4奈落(一幕) 5賊(一幕)

(雑誌) 改造 發行所 東京芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二

實業之日本

九月一日號 價参拾錢

東京京橋區南傳馬町 實業之日本社 振替東京參貳六番

現代生活の指針
正しく強き心を持て 社長 増田義一
社會は修養の圖書館 東大總長 古在由直
名士一人一話
横濱財界巨頭 井坂孝氏奮闘傳
此れからの財界を背負ふ人々
大歓迎のサラリメンページ
生命保険加入法
結婚の定收
有効な讀書法
執務能率増進法
最も有利な葡萄栽培法
頗る歓迎のメキシコ
二百十日は何故に荒れるか
余が苦心發明せる肺結核治療器 藤本武平二
實務家の保健法
眼の症状から病氣を
金解禁と財界の變動
斯かる商略には不景氣なし

京城自動車講習所

平壌驛前 大同館

大和町支店

李王職御用 全乳 鐵道御用病院 東亞牧場

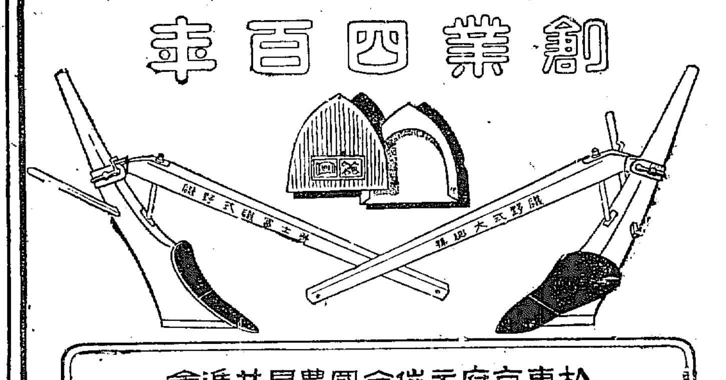
科學知識 九月

地球内部の構造と其温度
飛行機による北極探検
木材防腐剤注入の一新法
超力蓄電池の發明
船が峠を越す話
人口問題と科學
便所の科學
蜜蜂の生活
鑛泉の飲用
太陽光度の自記装置
惑星には水があるか
石を浮かす選鑛法
原動機の話
金屬材料切斷機の話
グラフ
北極探検者バード少佐
伯林の赤十字救護演習
四日に一基米の道路工事
文化都市の神經組織
ラヂオ界の新發明
其他記事寫眞滿載

定價五十錢 送料二錢 科學知識普及會

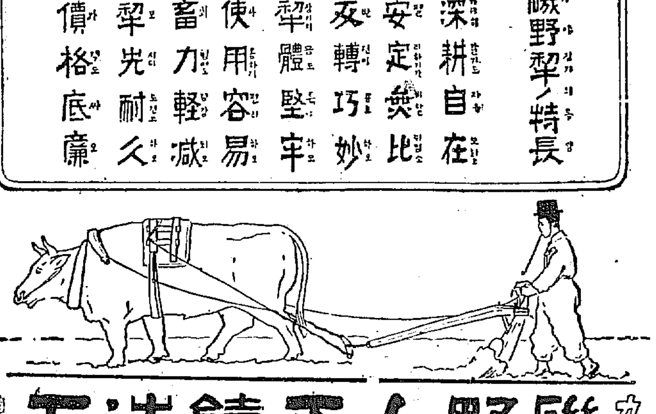
東洋一 磯野式深耕犂

創業四百年



於東京府主催全國農具共進會 最高名譽賞牌受領

磯野犂ノ特長
一、深耕自在
二、安定無比
三、反轉巧妙
四、犂體堅牢
五、使用容易
六、畜力輕減
七、犂先耐久
八、價格低廉



九州博多 磯野七平鑄造所 出張所・朝鮮水原驛前

明治三十九年創業

岡田乾電池

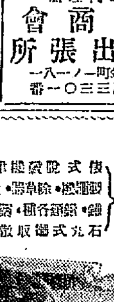
專賣特許 帝國政府の品位證明を有す
ラヂオ用 通信用 懐中電燈用

陸海軍省 遞信省 鐵道省 總督府 放送協會 指定工場

東京南品川七丁目 岡田電氣商會 電話高輪二八五番 振替東京二〇二三六番
東京京濱電鐵高輪ビルディング 高輪販賣所 電話高輪一〇四〇番

インターナショナル石油發動機

ゐのくち式A一型渦巻ポンプ



日本總代理店 泰明商會 京城出張所 京城府黄金町一ノ一八一 電話本局三三〇一番

正則中學講義録

日本第一の中學講義

大日本國民中學會

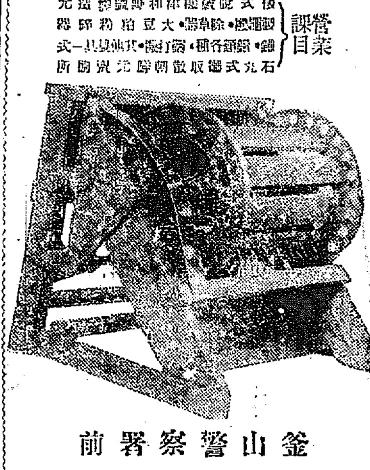
四十六回新學期開講 入會の絶好機 講義録見本進呈

本會の特長 獨學で立派に中學を卒業出來る ◎創立が古い◎基礎が固い◎諸般完備成◎社會の信用が厚い◎講義録の内容が新しい◎學制が正しい◎講師が良い◎教授法が巧い◎指導懇切◎會費がヤスい◎卒業が早い◎成功者が多い!

東京駿河臺 大日本國民中學會 振替東京四二〇〇

獨逸ピアノ専門卸小賣

◎ピアノハ専門ノ杉野ニ限ル 京城日之出小學校前
ピアノオールガン調律修繕ニ應ズ
シカロエラー五球ラヂオ新著
杉野樂器店



釜山警察署前 俵農具商會

天下ノ絶景金剛山 金剛飴

精醸味淋 九重 山邑酒造會社 京城支店

初期結核療養所 呼吸器病専門 山陽線 虹ケ濱病院

樂浪文化を參考として新案せる珍菓 平壌土産 樂浪煎餅 樂浪落雁 樂浪萬壽 下江黄金堂

京城本町二丁目五十三番地 開正舎工作所 商業銀行本町支店横 電話本局三二二九番

創刊當時の思出（三）
丸山生

今でも僕は幾らか變り者に見られる傾きがあると自覺してゐるが、その頃は狷介孤峭といつた佩州人丸出しの氣質を、日本新聞といふ變人仲間で磨きをかけられた揚句の我まゝ者で、ぶッつりとして不愛嬌な氣六ケしい顔をしてゐたさうで（尤も場合によつては打つて騒ぐなどいふものもあつたが）毎日自宅と社との間を往復する外、散歩にもロクに出掛けず、統監府などはのぞいても見なかつた。服部君や牧山君が僕のことを翁呼ばはりしてゐた程に、青年らしい活氣と陽氣とを缺いてゐた。何でも僕が統監にあつたのは創刊後一年半を過ぎ、二代目の社長大岡力君に連られていつた時が初めてで、鶴原總務長官にもその時分まで挨拶もしなかつた。統監府の時に鶴原氏にどうして來なかつたのです、三宅君から噂を聞いてゐたんだがといはれて恐縮した。鶴原氏は雪嶺博士の遠い親戚なのである。」

◇　◇

かういふ次第だから統監府方面の空氣などが一向分らず、無論その方面の注意をしようといふ了簡がないので、夫が仕事の上によい結果をもたらすはずがなかつた。始終統監府上の手違ひや失敗をして社長や主幹に迷惑をかけたものだが、殊に京城日報の一番忠實な讀者は伊藤公と來てゐるから堪まらない。一寸した記事の間違ひや書きだしきは誤植その他工場長の責任に屬する種類のことまで一々伊東社長が統監邸に呼びつけられて、手きびしいお叱りをうける始末。或る時は宮殿の御寫眞を間違へて、伊藤公の逆鱗にふれたこともあり、或る時は今大阪朝日の本社にゐる栗原のかいた寺内總督の主人公が時の軍司令官長谷川好道元帥の逆鱗に觸れたため、軍司令部から嚴重な抗議が（無論非公式ではあらうが）伊藤統監に提出され、早速出頭を命ぜられた伊東社長がサンザンお目玉を頂戴したこともある。折から服部君が上京中であつたため、僕は社長からすぐ栗君を退社させてくれといはれ、大いに弱つたが、仕方がなく因果を含めて辭職して貰つた。夫といふのも統監府と軍司令部との間にさういつた一種の氣流があつたからで、さすがの伊藤公でも軍司令部には大分遠慮してゐたやうであつた。」

◇　◇

かういふ失敗の外に、僕の編輯長振が餘りに暴君的なので、隨分社内には不平もあつた。それは前に述べた僕の性格上の缺點もあらうが、第一に師匠が惡かつた。日本新聞の古島君といふ人は、後に代議士になつて犬養木堂の懷刀といはれ辛辣な惡口と傍若無人の振舞とを以て有名であつたが、日本新聞時代にもその流儀で、少し氣に入らぬ原稿だと、その眼の前でビリッと引裂いて紙屑籠に投げ込んでしまふといふ風な調子であつた。今の萬朝報社長小山内大六君なども、日本新聞の記者時代にはさういふ目に遭つた被害者の一人であつた。それを見なれてゐた僕が、やはり可なり亂暴な獨裁的の仕事振をやつたもので、相當自信のある社内の諸君の原稿などにドシ〳〵筆を入れ、なかなか隨分原稿を出さぬ諸君なども居つたが、牧山君は私交上には隨分無遠慮に振舞つて僕の原稿を破き捨てたことも二三あるに拘らず、仕事の上には極めて忠良な記者であつて、後に社長として人を使ふやうになるだけ、人に使はれる呼吸も心得たもの、いくら役にしやうが、鍛へ加へようが、又は無理な注文をしようが、決して惡い顔をしなかつた

朝鮮教育界への　貴き獻身的努力
尙今後の寄與を期待される　派遣員七氏の經歴

本社二十周年記念事業として鮮内教育家内地學事視察員派遣を行ふ事になり本府學務局の詮衡を基礎として人選を行ひ七氏の決定を見て先に發表をなしたが、七氏は何れも多年朝鮮教育界に盡瘁し獻身的な努力をなしつゝあり、今後鮮内教育の振興に寄與さるゝ事多き優秀なる教育家であり、本社今回の企てにおいて、内地學事の視察をなし見聞をひろめ半島教育界の振興の一助となるよき企てゞあると各方面に絶大なる賛意を受けつゝある、左にいきた教育史ともいふべき七氏の經歴を掲ぐ

堤政助氏（大田中學校教諭）明治廿一年香川縣に生れ四十二年同縣師範學校を卒業教育界に一歩を踏みだした大正二年東京高師を卒業し直ちに母校の物理科助手となる、三年京都府師範學校教諭に轉じ大正七年に始めて朝鮮に入り大田中學に轉任す九年敍正八位、同十年從七位、十二年敍正七位、この間九年にわたつて同校に教鞭をとり、學生から慈父の如くしたはれて居る、現に同校教諭、本年高等官五等、敍從六位となる

金九鉉氏（咸北吉州公立普通學校訓導）明治卅二年咸北吉州に出生、私塾で漢學を修め測量を習せしも明治四十五年農林學校に入り大正四年卒業す、直ちに公立普通實業學校訓導となりしを振出しに十三年吉州公立農業學校教諭、次で同校校長に補せらる、この間本府及所屬官署職員辭職獎勵試驗委員、國語試驗委員、地方普文試驗員、國勢調查員などを命ぜられた事あり、幾回も特別勤勉のため賞品其他を授與されてゐる

佐藤莊平氏（江原道鐵原普校長）大分縣に明治廿六年出生同縣で中學を卒業するや央然渡鮮して京中附屬臨時小學校教員養成所に入り、大正四年卒、江陵小學校訓導を始めとして九年金剛小學校長となる、次で十年江陵普校在勤、十一年大浦普校長を命ぜられ、十二年鐵原普校長、十四年高級に轉じて現在に至つた

竹内熊治氏（慶南昌川普校長）明治廿三年鳥取縣に生る同縣師範を明治四十年卒業同縣明治小學校訓導拜命、大正三年同郡末恒小學校訓導となる翌四年師範學校訓導、大正七年に渡鮮して釜山第五尋常高小校に轉任す次で八年同第五校に轉じ、大正十三年普通學校訓導に任じ昌川校長に補せられた

孟健鎬氏（校洞普校訓導）忠南論山に明治卅年出生、大正四年京城高普附屬臨時教員養成所を卒業して昌平普校に就任九年校洞公立普通學校に轉じて現今に至つた

尹雄模氏（全南道郡南普校長）明治廿四年京畿道に生る明治四十三年漢城師範を卒業し全南南平普校に在勤大正六年同道鐵南普校に轉じ八年木浦普校大正十年に郡南普校長事務取扱を命ぜられ現に同校長である

鄭麟源氏（平北乾中普校長）平北濱川に明治廿一年出生、明治四十年漢城師範卒業翌年東遊普校訓導となる大正九年乾中普校長を命ぜられ現在に至つた

劃時代的の有益な試み
年來の主張に相應しく
學務局長　李軫鎬

京城日報が二十周年の記念日を迎へたことは、單に日報そのものゝ特筆すべき記念とのみ考へることは出來ない。社會事象の變遷は常に敏活なる新聞の筆によつて表現され、なほかつそれによつて、社會人心を刺戟し、誘導し、進歩向上せしめらるゝものである。この點に關して、京城日報の偉大なる功績は何人といへどもこれを否定するものはあるまい。

これを教育の方面から見ても、また沒すべからざる功勳の上にを本紙に見るのである。教育の事業は、極めて、地味で緩徐である所からして、所謂ジャーナリズムに捕はれた新聞紙などは、斯の如き一時的皮相を以て、社會を刺戟し得ないものは、やゝもすれば緩慢的態度に出で勝のものである。ところが京城日報は教育の上に多大の同情と、確乎たる理想とを以て、或は嚴正なる批判の下に教育の得失を論し、或は健實なる計劃を以て、教授方法の進歩をはかり、或は又、各種の調査會、講演會を開催して、教員の素質の向上に貢獻するなど、數へ來れば枚擧にいとまあらざる功蹟がある。

惟ふに朝鮮教育も、この九月を以て新教育制度創始以來二十年の歳月を重ねたものである。明治三十年九月、伊藤統監が初めて朝鮮に新教育制度をしき、全道の樞要所在地に一個づゝの普通學校を創立せられてから、正に二十年、今日の盛況を來たすまでには、當局としての爲政者、又は實際教育者に、絶大の苦心と幾多の犧牲とを拂つたことは今更喋々するを要せぬ。が、これと同時に、京城日報の如き、鮮國の輿論の指導機關があつて、終始一貫外よりこれを批判し、激勵し、援助し、共力するのでなければ、果してよく今日の盛大なる教育界を見得たであらうか。

吾人がこゝに特能大書したいことは、京城日報がこの二十周年の記念事業の一として、教育事業を忘れなかつた事である。半島教育の向上改善といふ主張のもとに勇往せる本紙は、如何にもその年來の主張にふさわしい一大事業を試みた。それはいふまでもなく、全鮮の優良初等教員數名を選んで、内地視察に派遣するといふ事業である。かくの如き事業は、内地においては各種の事業會社において、それ〴〵試みられた事業であるが朝鮮としては、或は劃時代的のものではないかと思つてゐる。その選に入つた數名の教育者諸君の名譽と重大なる責任は、いふまでもなく、同時に、我半島の教育に從事する人々をして、新たに奮起を喚起して、教育のために、渾身の努力を傾けしむるに至るといふ點において、本事業は京城日報の記念事業中、最も有益なるものゝ一として推賞するを憚らないものである。

自發的退職者を　今更懲戒できぬ
撮影時期は明かに五月二日
林次官談として第二次聲明

【東京電報】司法省は二日午後五時十分林司法次官談として左の第二次聲明をした

一、撮影時期は五月二日なること明確である、これを證する種々なる材料あるも朴烈がメーデー（五月一日）の日か或はその翌日であつたと陳述してをり、一日には朴烈は豫審廷に出たが文子は出廷せず翌二日は兩人とも豫審廷に出てゐる、しかも刑務所帳簿には朴烈は午前十一時廿分入廷午後三時十分退廷、文子は午後二時四十分入廷午後三時十九分退廷したと記載してある、この時間中に撮影されたのは明かである、尤も五月二日付豫審調書はないが豫審に呼び出した場合必ずしも調書を作製することゝなつてゐないから調書なきのゆゑを以て出廷の事實なしとは斷じ得ぬ

一、朴烈が豫審廷で寫眞を入手したることは昨日發表通りである、即ち立松判事が數枚の寫眞を朴に示した際朴はひそかに一枚を入手したが判事は不注意にもこれに氣つかなかつたのである

一、朴烈、文子の結婚云々につきては十四年十一月二十五日被告の請願を容れ布施辯護士から署名捺印を求めたから刑務所は通常の手續きに從つて署名捺印をさせその謄本を同辯護士に下附した、刑務所の關係したのはこの一事のみでその後結婚屆が如何樣に處理されたかは同辯護士その他より何等の申出でも通報もなく刑務所はその後も金子文子として取扱ひ來たつた、然るに刑務所で式を擧げさせたとか同棲せしめたとかいふ如き風說があるとのことであるが、そんな馬鹿〳〵しい事實はあるべきでないことは今日の刑務所を知る者のよく知るところである

一、立松判事は寫眞撮影につき深く責任を感じ八月九日に退職を願出たからその深厚な責任感を諒とし同月十一日に許可した、思ふに同判事の所爲は甚だ遺憾で懲戒上の責任はあらうが、この自發的退職によつて懲戒手續きによらずとも懲戒の精神は充分達せられた、この際退職を許さず、懲戒手續きを取る如きは武士が切腹せんとするを止め首を斬らんとするに等しくその當を得ぬこと明かであらうと思ふ

「政府には何等手落ちなし」
與黨との懇談會で　首相言張る

【東京電報】二日正午から首相官邸に開かれた政府並に與黨幹部の懇談會に於て若槻首相江木法相より怪寫眞事件につき詳細事實を報告し撮影時期は大正十四年五月二日午後二時二十分頃までなるは動かすべからざる事實である、即ち反對黨の所謂二日附豫審調書なるものは同日午前零時五十分頃取調を終り其の後に作製されたものである、而して更に同日午前十一時三十分朴烈を午後二時四十分文子をそれぞれ呼び出し尋問を續け二時二十分に終り寫眞は其の間に撮影されたもので是は總ての公文書的證據の一致するところで茲に責任を以て明言することを憚からぬ、立松判事の退職は本人より自分の爲したことを衷心悔ひ自分から責を負ふて退職を申出たもので元來懲戒の際は免職に在り是と同じき退職を自ら申出るに當つて深く是を追及するは人情忍びざるところにつき去る八月十一日是を許した次第である、誠に刑の恩典が事前に漏洩したとの批難はあるが司法當局には斷じて斯ることがない又減刑奏請の不當を詰する者あるも當局は全く責任を以て愼重に取扱つた次第で、これは事務意見の相違に過ぎない」と述べ、次いで若槻首相は「恩赦の點は重大なことであるから一層考慮の結果これを奏請するを可と信じ、政府として何等過誤なしと信ずる、即ち宏大無邊なる皇室の至仁に訴ふるを是なりとしたるは全く臣節を盡したものと確信する、然るに反對黨はこの點を政爭の具に供せんとするは遺憾に堪へない」と述べるところがあつて三時半會談し、更に若槻首相と同問題の政局に及ぼす影響につき協議を行ひ

國體擁護の大演說會
學究的見地から批判す

【東京電報】怪寫眞事件に關する現内閣の所爲は皇室の尊嚴をみだり司法權の威信を失墜せしむること甚だ大なるものありとして、國士舘學生有志その他の國體擁護聯盟は二日午後六時から芝區協調會館に同問題批判大演說會を開き學究的見地から嚴正な批判を下したが、時節柄多數の聽衆を集めた出演者は花井卓藏、上杉愼吉、副島義一、北玲吉、鵜澤總明、綾川新、山崎繁之助、鹿山秀夫その他錚々たる人々であつた

曖昧裡に置く事は　絶對に不可
「子供だましの公表だ」と　本黨の空氣硬化す

【東京電報】怪寫眞事件およびこれに關連する大逆犯人優遇問題につき政友本黨はさきに床次總裁が若槻首相と會見して警告を與へて以來おもむろに政府のなす處を監視し來たつたが、一日政府が司法當局の名において公表した處は殆ど問題の核心に觸れず徒らに子供だましの脆弱なる作り事に過ぎずとなし本黨全體の空氣はいよ〳〵硬化しつゝあることは明かであるが殊に床次總裁が元田原兩顧問を招致し本問題に對する黨の方針を協議したことは最も注目に値する點であつて兩氏は

一、寫眞撮影は一判事の失態に止らずこの監督の地位にあるものゝ責任を默過し難きこと

一、大逆犯人優遇の事實は覆ひ難きこと

一、減刑奏請手續及び之を事前に漏洩せる點は重大失態たること

一、寫眞を外部に撒出されたるにつき當局は責を免れ難い

等を力說し協議の結果

この問題は皇室の尊嚴國家の綱紀から見て斷じて曖昧裡に置くを許さず政府及各派は其の立場に捉はるゝ事なく相協力し根本的解決を計るべく、若し政府及び一派にして自己利害の爲め不徹底な態度を執るに於ては進んで之を糺彈し國民と共に之を排擊すべし

といふに一致しこれをもつて黨の歩調をかためるに決定したといふ

虛僞の公表で　失態は倍加
減刑漏洩は大權干犯　政友幹部會協議

【東京電報】政友會は二日午後緊急幹部會を開き怪寫眞事件に付協議し左の如く黨の態度を決定した

一、本件は大逆非道一點憫恕の狀なき兩人に對し減刑の奏請を敢へてしたる輔弼の責任を謝まる、又大權の發動前に減刑されたることの漏洩したるは明かに大權干犯である

一、國民の信念に基き論爭すべきこの重大問題に對し政府の公表が一言もこれに觸れざるは遺憾である、政府は是等根本の點に對し更に世の疑惑を解くものと信じ暫く其の發表を待ち然る後對策を講ずることゝする

一、昨日の政府の聲明は撮影時日等に對し全然虛僞にして只自己の失態を彌縫し國民を欺瞞せんとしたるに過ぎず、此虛僞の公表は更に政府の失態を倍加せるものと言はねばならぬ公表の末段の優遇否認の如きは世を僞るの甚しきものである

目賀田男重態

【東京電報】目賀田種太郎男は去月二十七日以來腎臟の疾患あり兩三日前より小石川の自邸にありて加療中であつたが腎臟病を併發し昨日より危篤に陷つた

（砲を市外へ向け）英艦の戰鬪準備
雲陽軍乘船沈沒の交涉を手酷く撥ねつけて

【東京電報】在萬縣確報による情報によれば二十九日英艦パンサウ號は雲陽軍の乘船せんとするを振切り出航したために第四師兵四十五名をのせたホワツ號を沈沒せしめた由で萬縣入港後雲陽兵を派し右事件の解決を迫つたところ英艦は嚴然として之を拒否し却つて乘船中の兵全部を下船せしめた、しかして交涉相手と見るや楊森氏は河岸一帶に軍隊を派し砲四門を備へパンサウ號を抑留し上流各地の通航を阻止すべき旨嚴命したが英艦は砲を市外に向け戰鬪準備をとゝのへ事態重大である

鮮鐵期成會長　常務等の來鮮

【東京電報】鮮鐵速成期成會長小松謙次郎、常務委員谷口守雄、賀田直治、幹事長長尾半太郎の四氏は同會京城支部の要請により朝鮮鐵道網視察のため約三週間の豫定で渡鮮のことに決定した

八月中の　海外貿易
出超約一千八百餘萬圓

【東京電報】大藏省主税局關稅課調査による八月中の全國外國貿易概算高は（單位千圓）

輸出	一七七、五四一
輸入	一五八、九一四
計	三三六、四五五
出超	一八、六二七

で昨年同期と比較するに輸出五千〇六十四萬二千圓、輸入三千二百三十三萬五千圓を何れも減じ出超額も殆ど昨年の半分に減じ一千〇三十萬七千圓減となつてゐる、なほ一月以降累計は（單位千圓）

輸出	一、三三三、二六〇
輸入	一、七四四、〇六四
計	三、〇七七、三二四
差引入超	四一〇、八〇四

である

利益十倍の　生魚輸送船

【釜山電報】朝鮮における水產業の發達は近來急速の發達をなしその漁獲高の如きも農產物に次ぐの大產物となり朝鮮における重要產物として將來を期待されてゐるがなほ内地方面に對するこれが販賣については遠隔の地たる關係上不便あり漁獲物は氷詰として内地方面に移出され生魚の輸送は途中腐死し絕對に不可能とされてをり生魚輸送については多年研究を續けてゐたが此程釜山水產試驗場長藤谷博士及五高教授高橋博士の共同研究により生魚輸送の難問題を解決するに至り、從來氷詰として盛んに大阪方面に移出されてゐたハモアナゴの生魚輸送を開始するに至つた、この生魚輸送の方法は從來の輸送船に多少の改造を施し生簀の海水の流通を滑滑させる方法と酸素を注入することにより完全に生すことが出來、その費用の如きもハモ百貫目につき一晝夜の費用三圓内外でありこれにより今迄氷詰めとして移出してゐた價格より約十倍の利益を得ることゝならうと

孫傳芳　愈よ出兵
江西へ向け陣頭に立つ

【上海二日發電】武昌陷落せるため孫傳芳は江西に向け積極的出兵をなすこととなりすでに出動を開始した、即ち第四師の一旅、第七混成旅を九江から江西省西北境界線に集中せしめ、出動準備中である

漢口の不安

【東京電報】北伐軍の武昌攻略により漢口の人心は極度の不安に襲はれ高尾總領事は萬一を考慮し碇泊中の砲艦堅田、安宅と連絡し居留民保護の手配中である、なほ上海には伏見、保津、平戶、利根の砲艦が碇泊してゐる

清浦子一行　十六日出發

【東京電報】清浦子は十六日東京發十九日まで京都に滯在二十日門司で臨村、池田、熊野三氏と落合朝鮮經由渡支することになつた

黑田主税局長出發

【東京電報】黑田主税局長は藤井書記官、師尾法制局參事官、北島內閣拓殖局第一課長同伴二日午前九時半東京驛發京城に向つた

しなば茶

▲議會時期になれば夜間は草間杯新聞社長の姿は滅多に旅館にこなく、代議士を連て遊旅術は堂に入つたものだそうだが、その立場の苦しいことはまことに同情にあたひする▲ところで今年もまた豫算編成時期になつたが税制整理がまだ海のものとも山のものとも決定せぬのに增税が目的だとか、或は徵收機關を設けるのだといろ〳〵な面白からぬ噂があるが困つたものだ▲これは要するに草間君の秘密主義が寧ろ疑惑に疑惑を生んで種々の揣摩臆測が行はれて居るやうで▲そこに儼然たる主義方針があつて天下に聲明し、以て憚らぬものであれば、草間君もその動かすべからざる大方針を新聞記者に發表したらどうか▲まさか中央政府からの秘密公文が到着せねば大方針は決定せぬとはいへまい、またそれでは朝鮮の税制整理は朝鮮で行ふと豪語した草間君の主張にも反する譯▲その邊のところを草間君に聞かせて貰ひたいと同時に朝鮮で秘密にした豫算を昨年のやうに東京で全部發表することは是非とも止して貰ひたいものだ

祝創刊二十週年

京城府南大門通三ノ二八
藤木利右衛門
電本一五六　三六七〇番

京城永樂町二ノ五二
帝國製麻株式會社
京城出張所

京城認承運送店組合

國際運輸株式會社
京城支店

内國通運株式會社
京城支店

京城旅館組合

島德は取引所法違反

句佛上人の借金
三百九十餘萬圓
光暢師から屆出で

【大阪電報】東本願寺限定相續に基づく債權受付により八月卅一日迄に句佛上人の負債が判明したが現法主光暢師代理人寺尾辯護士の屆出でた光演師の負債は總額三百九十一萬三千八百七十一圓五十六錢一厘で、さきに東京で判明した二百十三萬餘圓を超過すること實に百七十八萬餘圓に達してゐる

早大校友會 早稻田大學京城校友會は校友代議士中野正剛、關北知事の兩氏入城を機として四日午後六時より京城クラブに招待歡迎宴を張ると

呉佩孚傷く

ふたむかしの朝鮮【二】
「雲」の入城で湧立つ人氣
名前丈は堂々たる四つのしばゐ小屋

三十八、九年頃京城には歌舞伎座、本町座、壽座、旭座の四つの小屋がありました、歌舞伎座は今の旭町の市場がある場所で、本町座は本町一丁目の江戸川裏手にありました、壽座は今京劇のある場所にあり旭座は本町四丁目にありました、數でこそ四つもありましたがどれも小さな田舍の芝居小屋に似たものでした、四十二年だつたと思ひますが先年死んだ浪花節の雲右衛門がはじめて京城に來た時はえらい人氣でした、時の伊藤統監がわざ／＼呼び寄せられたさうで伊藤さんは天眞樓で雲右衛門の語に感嘆を張られ妾などもその席にはべりました、○雲右衛門は歌舞伎座に出演しましたが宿から小屋までの途中は伊藤公の命令で特に憲兵の兵をつけとても大袈裟なものでした、その當時死んだ中村歌扇が本町座で芝居をしたことがあります、そのときなどは贔方にたのまれて舞臺に出ました、なんでも贔屓は住田川のおくみに扮してゐたと思ひます、何しろその頃の芝居ときたら贔方まで舞臺に上つて鳴物を鳴したてることになつてゐましたので妾も舞臺に出たのですが大鼓とか三味線をぐわん／＼打ち鳴らして囃方をつとめたその時の奇觀は今だに忘れることが出來ません、今になつてみるととても滑稽でおかしく思はれるのです○當時妾は清華亭から出てゐましたが合併の祝賀會のとき贔方の妓共皆が看護婦に扮裝して繰出しマンマと本物の看護婦にばけこんで人々をアッと驚かしたこともありました、ゴム輪の人力車が使はれるやうになつたのも妾等が京城に來てからのことでした、鐵輪の花代も非常に安く一時間七十錢位でした（武城家三太跋）

內地人の町の命名
魁は日の出町次で旭町
昔を語る曾我勉氏

韓國政府時代京城にわが公使館が設置されたのはたしか明治十八年だつたと思ふ、その頃わが公使館は西大門外の鮮庭洞にあつた、後轉じて校洞に移り、つゞいて倭城臺の現總督官邸に移された、卅八九年頃のことだつたが、昔ながらの名稱では不便が多いといふので在留民有志相談の上町名をつけかへることになり○まづ第一に公使館の所在地である倭城臺下の通り一帶を日出町と呼ぶことにした、日出町とはわが公使館があるのになぞらへたものである、當時安田銀行支店（本町一丁目）裏手に居住する人々によつて旭會といふものが組織されてゐたその旭の名をとりその附近一帶を旭町と呼ぶことにした○大和町はその以前倭館洞と稱してゐた、それを倭館にヒントを得て大和と呼ぶことにしたものだ鍮洞は鍮洞と稱し大院君時代に今の日の出小學校の敷地で鍮を鑄てゐた關係から鍮洞と命名したものらしくその鍮の金をとつて黃金町に改めた、永樂町にはもと永樂殿といふ廟があつた、それにちなんで永樂町と命名した、蓬萊町はもと草洞と呼んでゐた、○明治町は明洞、南山町は南山洞何れも頭文字をとつたものである米倉町はもと米の倉庫があつたことに因んだもので、黃金町は鋼を鑄してゐたのを鋼では語呂が惡いからといふので黃金に改めたものだ、櫻井町には村水井戸といふ有名な井戸があつた、それを村ではゴロが惡いから櫻井にしやうと改めたものである○長谷川町は長谷川元帥、佐藤町は佐藤公使、岡崎町は岡崎少將に因縁が深いのでその名をそのまゝにとり御成町は今上陛下が皇太子にましました當時御來鮮御同町を御通過遊ばしたので御成町と名づけたのである、太平町は大漢門を以前太漢門と稱してゐたのでその名をかりたものである……これは明治廿六年に渡鮮した曾我勉氏の話である、曾我氏は現在總督府囑託である

全鮮女子庭球大會せまる
九月廿四日から京城運動場で擧行

わが社主催の第二回全鮮女子庭球選手權大會はかねて五月擧行の豫定であつたが故李王殿下の御喪中のため延期してゐた所いよ／＼來たる九月廿四日秋漸く深くなつた京城運動場で擧行することに決定した、本社はこれをもつて

最初 の全鮮的女子庭球大會なので五月が中止となつたため一層期待されてをり頗る大會に催された暁であつたから參加希望者は必ずや多からうと思はれる、殊にルールは新ルール採用といふ女子庭球界のエポックを畫す時であり、興味は一入なるものがあらう、女學生と制限してないだけに歷年の通り各女學校の現役選手は勿論

昔と つたきねづかを見よと押寄せる各學校の先生や令嬢達も白線あざやかなコートに初秋の風に吹かるゝ樂さで、今から猛練習してゐる向きも多數あるといふことである、なほ本大會には、總督から優勝カップを寄贈されることとなつた、何れ大會に關しては續々と後報をつゞけるが參加希望者は來る十五日までに本社學藝部あて申込まれたい

「新日本」の文化を心ゆくまで味ふ
瑞典皇太子甲板上に立ち全國民へ御挨拶

【東京電報】二日朝横濱に無事御着になつたスエデン皇太子殿下は御乘船サイベリヤ丸甲板上で妃殿下御同伴の上東京朝日新聞社に拝謁を賜ひ約十分にわたり記者團を通して日本國民に對し左の御挨拶があつた

「この美しいお國へ然もこの美しい朝到着し得て限りない喜びと感謝を感じてゐるお國の方々の御扱けにより余が最も深い趣味を有する東洋の古美術を知りうることを喜び此機に貴國へ敬意を表する機會を得た最大の喜びを感じます更に東洋美術を研究するに日本の各大家はよき資料を示され神社佛閣を御案內下さる事も余および妃のあこがれでないものはなく日瑞

親善 の歴史は十八世紀の昔余の國の植物學者ツンベルクが長崎に數年滯在の上歸國し數册の日本紹介の書物を書いた事があり余は之を愛讀してゐたが今多年の希望を達し得たのも考古的のものゝみならず親しく新日本の文化を見聞し余の國に紹介したいと思ふ」

るなどなか／＼の御熱心振りを御發揮になつた一通り御監理がつくと白ズボンにソフトカラーといふ輕快な御平常着に着替させられスエーデン公使はじめ接伴員諸員等と共に御歸途をおとりになつた、なほ午後は市中を御微行になるはず

博物館と三越へ御成り

【東京電報】二日午前十時スエーデン皇太子同妃殿下は上野博物館に成らせられ館內御巡覽後三越吳服店に御立寄りありて店內御覽の上皇后陛下から京都の刺繡を御贈りあらせられ夕刻離宮に御歸還になつた

首相を御引見
妃と二人で庭園御散步
霞ヶ關の瑞典皇太子

【東京電報】霞ヶ關離宮にお入りになつたスエーデン皇太子同妃殿下は直に御休憩室にて暫く御くつろぎの上折柄伺候した若槻首相を御引見になつて鄭重な御挨拶があつた後兩殿下は離宮內御庭園をお揃ひで御散策あらせられた後到着の御荷物を御自身で御整理にな

化製會社移轉

東大門外崇仁面新設里にある京城化製肥料株式會社工場は市街付近上衛生の關係を道警務局から禁止を命ぜられ移轉地を物色中の處今回龍江面倉前里に五千坪の敷地を選定し工場も擴張することゝなつて工場建築方を所轄龍山署に願ひ出た

佛艦隊けふ仁川入港

フランス極東艦隊ジュールミセレ以下ヴルゴール、アルテール、マロの四艦司令官バクセール少將の引率の下に三日午後二時仁川に入港するはずで一色仁川府尹、馬野京城府尹等出迎へると、なほ同艦隊は二日間假泊の上出港する由

美聲の引張り凧
早川孃各方面で大持て
あす公會堂で音樂會

日本メソヂスト教會主催本社および日本著音機後援ソプラノの女王早川美奈子孃の獨唱會は四日夜公會堂において催されることゝなつた、早川孃は當夜京城好樂家の期待に副はんと從奏者屋島衛氏の十指に血がにじむほど、猛練習をつゞけてゐるが府內第一、二高女、淑明、進明、女高普の各女學校では研究的に錦の藝術を味はひたいとの希望もあり一般の入場を斷り特に女學生の爲三日午後三時から演奏を試みるはずであるが、更に同夜は午後七時からJODKのマイクロホンの前に立つことゝなつて京城では放送を開始して以來、かく名歌手を迎へるのは最初でもあり、初秋の夜嬢の小河のせゝらぎのやうな美聲がラヂオファンを魅了せずにはおかれないであらう三日放送曲目は左記のとほり

▲花嫁人形……杉山はせを曲　蕗谷虹兒詩▲スヰートホーム……ビソプ作▲からたちの花……北原白秋詩山田耕作曲

鬚の小父さんヨイサ／＼で驅足
近く總督も臨席する
修養團の汗愛運動

修養團の主催になる社會改良講習會は一日から來る五日まで高商部の運動場で開催される參加者は本部の運動主幹をはじめ牧野秀氏、二木博士、三矢警務局長、松村外事課長をはじめ郡守、面長、警察署長、小學校普通學校訓導等百八十餘名で共同生活をなし毎日午前五時起床し鬚の小父さんの運動が修養團獨特のヨイサ／＼のかけ聲で驅足をなし、續いて汗愛休操を行ひ、水浴禮拜の後朝食をすまして牧野秀、宇津木一郎、遊佐主幹、松村松盛、平井三男、二木博士等の社會改良に關する講演があるが三時からは學校附近の實化作業と

修養 水浴禮拜とダンスが日課で講話があり午後十時消燈就寢するが勝寢振りの社會改良新聞を發行して興を添へてゐるが、近く齋藤總督も臨席すると

石井氏元山へ

本社野球大會顧問として招聘した元早大三塁手石井順一氏は一日夜京城ホテルの早大京城校友會の招待會に臨み二日夜發元山に向け出發したが、元山滯在は二日の豫定で同地早大校友會の希望により野球とゴルフのコーチと爲す筈

野球狂がぶら下り
武壯の老樹を穢す
支那領事が首を捻り
登攀嚴禁でファンの大脅威

全鮮球兒の血をわかした本社主催野球爭覇戰でファンが熱狂の表現をなき熱狂振を見せたが中には命がけで野球を見る者があるといふのでグラウンド傍に建物を保管して居る支那領事館で

首を ひねり出した、陽のカンカン照るスタンドに汗をくさらしたファンとロハを極め込まうとする男が考へあぐんだ末に發見したのが京城グラウンド、スコアーボールドの裏にある鬱蒼と茂つて涼しさうな二丈餘の樹である、鮮野球爭覇戰の第一日からこの涼しい樹は連中で鈴なりの盛況であつたがヒヤヒヤしながらファン共の熱狂振りにあきれた樹木隣の武壯公祠の番人が支那領事館に通じ

中華 民國總領事館李領事は二日鈴木本社運動部長に『全鮮爭覇戰では毎日一本の樹に卅人ブラつて居る有樣で幸ひ負傷者はなかつたが將來事故をおこさない樣に樹木に上る事を禁じてほしい』と申込んだので本町署では直に京城府內務係と協議の上グラウンド裏の樹に上る事を禁ずる事となるらしいがこの樹は名將武壯公の祠のある武壯公祠の前にあり支那領事館が保管して居る

○—初秋の小雨降る—○

第三回全鮮野球
爭霸戰成績表【二】

【ハ】チーム守備成績

チーム名	試合數	刺殺數	補殺數	失策數	守備率
殿　熙	3	73	42	8	0.935
全　全州	3	64	31	8	0.922
釜　山鐵	1	19	12	4	0.886
全　大邱	2	45	24	9	0.883
全　成興	1	21	8	8	0.784
龍　山鐵	2	19	21	11	0.738
衆　二浦	1	23	10	2	0.450

【ニ】個人守備成績

選手名	試合數	刺殺數	補殺數	失策數	守備率
捕手					
後藤【龍】	2	0	2	0	1.000
濱野【成】	1	1	0	0	1.000
小谷【三】	1	10	0	0	1.000
菲田【殿】	3	18	5	0	1.000
橋本【全】	3	10	3	0	1.000
才野【大】	2	9	2	1	0.970
北原【釜】	1	0	3	2	0.600
一壘手					
横山【殿】	3	36	3	0	1.000
高際【成】	1	10	0	0	1.000
工藤【大】	2	17	0	2	0.895
岡田【三】	1	7	0	1	0.875
兒島【龍】	2	11	2	1	0.820
柳【全】	3	10	0	3	0.760
大井【釜】	1	6	0	2	0.750
二壘手					
松本【全】	3	4	9	0	1.000
田中【全】	3	4	7	0	1.000
高橋【殿】	3	2	6	0	1.000
島田【龍】	2	1	1	0	1.000
木下【龍】	2	0	2	0	1.000
柏原【三】	1	3	3	0	1.000
木村【釜】	1	2	0	0	1.000
中村【大】	2	1	4	0	1.000
朴【成】	1	0	3	2	0.600
大井【龍】	2	0	5	5	0.500
西村【龍】	2	3	4	0	1.000
池田【三】	1	4	3	0	1.000
小杉【大】	2	1	3	0	1.000
土屋【殿】	3	1	9	2	0.833
金光【成】	1	3	1	1	0.800
戸崎【釜】	1	1	1	1	0.667
三壘手					
鈴木【三】	1	2	1	0	1.000
岩城【殿】	2	1	5	0	1.000
坂本【殿】	1	3	4	2	1.000
木下【釜】	1	2	3	0	1.000
指山【全】	3	4	3	1	0.875
寺川【成】	1	3	1	1	0.800
梶原【大】	2	4	1	2	0.714
熊代【龍】	2	0	2	1	0.667
遊撃手					
石川【三】	1	1	3	0	1.000
福田【釜】	1	3	3	0	1.000
宮本【全】	3	8	9	4	0.810
白【大】	1	1	3	1	0.800
鈴木敬【殿】	3	2	7	3	0.750
坂戸【大】	1	3	2	2	0.714
關【龍】	2	1	4	3	0.625
崔【成】	1	2	3	4	0.556
藤瀧【大】	1	0	1	1	0.500
左翼手					
洪【大】	2	3	0	0	1.000
中川【釜】	1	5	0	0	1.000
橋本幸【全】	3	1	0	0	1.000
鈴木【殿】	3	6	1	0	1.000
小西【龍】	2	2	0	1	0.667
芋川【三】	1	0	0	1	0.000
中堅手					
片岡【三】	1	1	0	0	1.000
今岡【龍】	2	1	2	0	1.000
日置【殿】	3	4	2	0	1.000
小林【全】	3	5	0	0	1.000
李【成】	1	2	0	0	1.000
高宮【大】	2	5	3	0	1.000
右翼手					
鹽谷【殿】	3	4	0	0	1.000
藤田【釜】	1	0	2	0	1.000
森內【大】	2	1	7	1	0.889

第二回全鮮女子庭球選手權大會

期日　九月廿四日

場所　京城運動場コート（當日は係員引率者以外男子の入場を謝絶します）

申込　本社學藝部宛所屬姓名を明記し九月十五日迄にお申込下さい

主催　京城日報社

メガフォン

わが社の第二回全鮮野球爭霸戰も滯りなく終つたが今年のシーズンから八月卅一日迄に京城で行つたゲームの數は七十四回ある▲それも審判協會が干與したゲームだから實數は百回を越へるだらう皮切りは四月十八日の殖銀對遞信局戰で商院からわが社の中央豫選同志社明大關大、大朝々鮮豫選大連商業、爭霸戰に至る迄は天氣の日は毎日京城運動場はボールファンで埋つたのであつた▲併し乍ら觀衆のレコードは何といつても爭霸戰の三日間で實數二萬を下らなかつたのだから大したものだ▲今年のシーズンはだがほんとに忙しかつた而も尚今後多事の報がある▲國際と龍中の定例戰、寶塚の來來、ワシントン大學の來鮮、早稻田實業等々▲ボールファン喜べ喜べ

夏向既成服特賣
◎詰襟上下　◎ホームスパン地背廣　◎ラミー麻　◎白リンネル　◎白木麻地……金四圓五十錢／金五圓八十錢
市外見計送附　不向ノ節ハ御取換又ハ返金
京城本町一丁目五十一　高野商店　電話本局二二六〇　振替京城四六〇

京日案內

內職 原料器具貸附 收益多大確實 老若男女自宅で手輕に出來る永久的な副業 詳細規則書送附 東京本郷元町二ノ六六　足立商店精糸部

生徒募集 看護婦 助産婦 九月廿五日迄詳細承合アレ 朝鮮總督府醫院

洋髮 スキ手無名入用 御希望の方は御世話致します 社內　石川

特約 店 一地方一軒に限り 郵便 募集す 退職 帝人 [illegible]

貸家 新築二階建 六戸 京城西四軒町二ノ九五 希望者は至急申込ありたし 日蓮生命朝鮮支部

齒科 醫生入用 市内に確實なる保證人ある內地人に限る 京城明治町二ノ七五 利根川齒科醫院

書籍 十錢目錄[illegible] 大阪市西淀川區大仁町 文正堂

肺病 の方に自然療法 [illegible]

毛糸 各種取揃へ 近々に京城本町二丁目 ちゝぶや毛糸部

女給 入用 本人來談 漢江通六 中央亭支店

高級 社員募集 事務員 [illegible]

被雇 度し 高等女學校卒業者 事務員として採用 [illegible] 林

恩給 證書 [illegible] 京城古市町 江州屋本店

恩給 公債 [illegible] 京城黃金町一丁目 三ツ池商會

王景林氏補訂　中村德三郎編著
增補　麻雀競技法
定價一圓五拾錢　送料六錢
◎既に定評ありし本書は益々其の眞髓を刺し多大の失費をいとはず加訂する所あり本書は從來の類書に比し初學者の爲めには懇切丁寧を極め、既に習得せしと自ら誇る人と雖も必ず一讀の要ある所あるなり。
增補五版出來
◎麻雀採點法　一部金二十錢　送料二錢
發賣　全鮮各地書店
出版　大連市常盤橋　千山閣書房　電話四三六二番　振替大連一四二二番

親切　叮嚀　佐々木旅館　釜山驛前（國際館直前）電話六二番

學校　理科學機械標本　掛圖其他學校備品　各種藥品賣藥　釜山驛前　古屋商會（電話二七五番）

イケタ內小兒科病院（兒童保健相談所）エツキス光線室內科增設　京城三越吳服店前へ入る　南山町一丁目　院長　池田季雄　電話（自宅）二三四四

くすり　山岸天佑堂
京城府本町一丁目
藥種・賣藥・工業藥・醫療器械・化粧品・卸小賣
（合資會社）山岸天佑堂
營業分類　藥局（電話二〇一番）卸部（電話三七二番）賣藥部（本局三九一五番）分店（電話二八九六番）
振替口座京城二〇三番
每月營業月報發行

ライオン印作業服
堅牢・廉價・優美（好評嘖々）
店員も職工も農夫も御小使さんも此服に限る、御申込次第價賣（カタログ進呈）
京城驛前　ユニオン商會

公認　帝國自動車學校　東京市外駒澤（明大グランド隣）學則申込次第送呈（郵券四錢）

每月一日各科新學期開始（小學卒業者申込順入學許可）每日受附

學生公募集　自動車に志す人は來校して東洋第一の完備せる設備と親切なる優良教師の有無を確せよ
公認　日本自動車學校　東京・蒲田驛前　ハガキにて申込次第學則案內書呈

哲學講座　無代進呈（定價一圓卅錢）
紙代郵稅二錢送れ
東京本郷區林町　大日本研究會

塚本榮次郎殿

肺病全治御禮
廣島縣嚴島町　千賀芳枝
拜啓私事昨年以來肺患に罹り百方手を盡しましたが少しも效なく絕望の淵に沈んでゐた處ふと貴家の御療法を知り早速實行致しました處御藥の效驗著しく今は全く健康體となりました謹んで御禮申上ぐると共に同病の方々へも御知らせしたいと存じます
釜山土城町二ノ七　太宰府光明堂　釜山出張所

途上【32】

宮崎光男作
梅津星耕畫

（前略）

何氣なく起き出て來た健吉は、佐々山の大袈裟な格好に、やつぱり、いひ知れぬ興味を發見して、わざと大眞面目に納まりくさつて、

「や、これは〳〵、遊樂亭樂ですか。」

とからかつて見た。

「え、愛撫の撒水亭樂つて奴で」

佐々山も大眞面目だつた。そしてあわび貝のからで、かす〳〵とつぼの底を掻き續けるのであつたが、その時二人の眼が、どちらからといふことはなく、はたとぶつつかり合ふと、二人は同時に、大聲をしぼり上げて笑ひ崩れた。

健吉は顏を洗ふと、須美子が先に佇んでゐた縁所に突つ立つて、まづ、兩手を大空にも屆けよと突きのばして、ほえるやうな、あくびと一緒に背のびをした。それから、その骨ばつた腕り膊を、バネ仕かけのやうに上げ下げして、呼吸に度をはづませるのだつた。

「こいつア振つてら。それえ、ドイツ仕入れかね。」

今度は佐々山が、その惡趣味のある格好にチヤームされて、笑ひ聲で、木戸の內側から叫んだ。

「なアに自彊術てつてね、和製ですよ。內地でも、近頃また、はやり立てでさア。」

「ほう。僕はまた、ドイツ人形にでもありさうな格好をするから、舶來ものかと思つたよ。いづれ僕も教はらう。その、人を食つたやうな惡趣味がたまらないて。」

その時、須美子が格子の內側から、朝餉の支度の調つたことを知らしたので、佐々山は盥の水をしやくつて足を洗ひ、健吉は畑に立小便をしてから、家にあがつて朝餉に向かつた。

「いや、飯は大勢で食ふに限る。それに、男のこしらへた御馳走つてものにや、臓腑つてものが感じられなくてね。で何んだかう、臓腑でも噛んでるやうなさば〳〵した味だよ。がそこに行くと、女のこしらへたものにや、ゴムを噛むやうな彈力的な臓腑が味はれて大いに身になるやうな氣がするつてことさ。」

佐々山はあながち、お代りをしすぎることの辯明のためにさういつたのではないらしい。心からうまさうに絶えず相好をくづして、ぱく〳〵と口を動かしてゐるのである。

「いや、僕も大いに遊ばし」、また「おいしいですよ。やつぱし氣のものですね。こつちに來て、氣苦勞がなくなつて、のび〳〵としたお陰なんですなア。それにこの大陸的な、ひんやりした鋭さがあるかと思へば、甘くむせつぽいやうな鈍さのある大氣つてものが、僕の體に刪隘の均衡といふやうなものを保つて、それで大いに、心身爽快つて奴になつて來るんだらうと思ひますよ。」

健吉は遊び半分のやうに ゆる〳〵と箸を動かしながら、やつぱり懐かしい氣持で、からしみじみといふのだつた。すると須美子も何か一言おつきあひしなければといつた顏で、だが、例のもち前のにぎやかにも晴々しい語調で、

「でも皆んなが、そんなに奇麗を感じるんでしたら、わたしこれから、御馳走のこしらへ甲斐があるといふものだわ。せい〴〵、皆んなをふとらしてあげてよ。」

といつて、無邪氣に手を出して二人にお代りを催促するのだつた。

「ところでね。」と佐々山は、今急に思ひついたやうに、突拍子もなくいふのであつた。

「ブラタスと云ふパンご存じ？」「エ、木村やで賣出したグローブみたようなパンでせう、あつさりして美し大好き！」

「須美ちやんは御飯が濟んだら、すぐに支度をしてお出よ。別におべつかひに行く譯ぢやないけど、挨拶だけはしとかんと惡いからね。はかぢやない、汽罐工場長のところさ。なにわれ〳〵の事情もよく知つてるんだし、それに、兎も角も、いろ〳〵と世話して貰つたんだから。工學士でね、だけど一向ぶらない、大學出にしちや珍らしく氣持のいゝ男さ。」

須美子はおとなしく、その言葉に從つた。美しい家の一軒の中にその人を想像した。

學藝界

◇有閑俳句課題　夜の秋五句（木提選）當季雜吟五句（燥邦選）四季雜吟十句（正翁選）締切九月十日投句は平壤橋口町二〇有閑吟社へ（詠代二十錢）

◇本郷綺雲匠　岡田三郎助氏主催の會員試作展である。一日から八日まで東京丸ビル丸髮呉服店二階で開催。

◇齋藤隆吉氏（文博）社會學的研究とは何どや？を社會學雜誌九月號に寄せた。

◇近江菊彦氏（俳人）內地滯在中の處元町一の一へ歸宅。

◇押林草陽氏（同）東京出張、此ほど新義州に歸宅。

文光次回課題

俳句　殘暑　一人五句　高濱虛子先生選

締切　九月五日

注意　用紙は半紙に限る（二ツ折片面に墨書作所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係（封皮に京日俳句と記されたし）

を勧誘してゐる。俳句草紙の改選主幹は伊藤忍々洞氏（三十五錢京府下西ケ原其社）

◇かさゝぎ（九月）文字の取捨に就て（草院）一點深く（禪寺洞）句評（明彰郎）漫言（木穆）および俳句には雜詠（たけし選）課題句俳句消息等味ふべきものが多いホトトギス系の俳誌（二十錢釜山寶水町二の四六其發行所）

▲川柳きやた（八月十五日）柳都寺與左衛門氏が顧問……十錢京城大島町三二きやた川柳社▲朝鮮と建築（七月）七十五錢京城黄金町日生ビル朝鮮建築會▲公州慣業院報（二ノ六）五錢忠南公州慣業院▲學校教育管理（三三）二錢五厘廣島市革屋町其會▲朝鮮經濟新報（九月）四十錢京城旭町一丁目其社京城法務所▲能樂畫報（八月）東京小石川區關口町能樂書院▲印刷雜誌（八月）四十五錢東京牛込區矢來町三山里其社▲英文大阪每日學習號（九月）二十五錢大阪南區上本町二丁目大阪出版社▲專賣通報（九月）十錢總督府專賣局內朝鮮專賣協會▲金融と經濟（八六）三十錢京城南大門通二丁目殖銀內其會▲世界公論（九月）四十錢東京京橋區南紺屋町晉川ビル其社▲朝鮮教育新聞（九月一日）三十錢京城仁寺洞其社▲民衆簡閲月報（九月）非賣品京城永樂町二丁目民衆法律信託相談所▲戰友（九月）十錢東京牛込區原町三丁目帝國在鄕軍人會本部▲世界と我等（九月）十錢東京芝公園國際聯盟協會

京日川柳

井上劍花坊選

題「友」―（六）―

十客の六　龍山　潤涼
十客の七　永登浦　浪々子
悪友が誘ひ初めて戀を知り
十客の八　京城　赤短册
內情は知らず朋友相信じ
十客の九　鐵北　藏六
ぶつつりと身分のちがふ友に歸り
十客の十　京城　智惠內
悪友だとは知りながら知りながら
晉ちやんを姉さんにしてまゝ遊び

人（賞）　京城永樂町二丁目八　長谷川太鼓坊
友情に溫く玄關番をさせ
評、これは例の皮肉、冷罵、門外漢から見た川柳の獨壇場だ、今はこれで滿足は出來ない

地（賞）　京城義州通一ノ一三八　黒部白樂天
門標の昔の友を行き過ぎる
評、これは落落して、出世した舊友の門前を過ぎる氣持と見るがよからう、但し客觀の句だから、あまり深くは無い。

天（賞）　京城櫻井町一丁目一三六　石井赤短册
御互ひにもう親仁だと肩を抱き
評、「肩を抱き」の下五に、涙ぐましいシーンがある、それだけ

金泉句會（汀蘭報）

かたまりて雨の鯊釣去りもなし　張骨
朝霧の晴れ渡りたる鳴子哉　砂村
道端の鳴子鳴らして通り過　如水
淺瀬船たまの休みや鯊釣　松宵
日沒に線一しきり鈎を見る　古都女
山裾の狹り田にある鳴子哉　南汀
天主閣遠かに眺め鳴子引く　一枝
鯊釣や潮さし來る水面揺れ　紫蝶
鯊釣の釣れぬ舟邊へ疲れ寄　鷄骨
夕鳴子人現れて引きにけり　汀蘭

銀杏庵小集（定州銀城報）

芒をつけて戻る犬や草の秋　飛浦
秋草の近徑踏みて戻りけり　未及
秋草や種子茄子畑　關香女
秋草や日光浴の美人　銀城

新らしい出版物

電氣機器と其の取扱の實際

工學士　受溪米次郎著

今日のごとき所謂電氣の世の中とも稱すべき時代においては直接其衝にある電工その他現業技工員の技能に依つて電氣機器取付上大いに巧拙がある。本書は役上の點に留意して高尙なる理論を避け懇切にわかり易く說いてゐる。專門家以外の人々の參考として誂へ向きの坐右の友（一圓七十錢東京神田南乘六町電氣之友社發行）

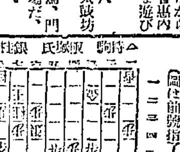
◇大衆俳壇（創刊號）正岡子規の功過、新季題制定私見、作句提要等參考すべき記事のほか忍々堂選の雜詠、瓦全、渭亭、宵峰、俳小星、小波諸氏選の課題句、會報等

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區淺野町一ノ四　高田木挽町報

先　六段　坂原鍋一郎（東京）
後　初段　間宮純一（東京）

（圖は前號指了の局面）



▲六五桂△六一銀△同玉▲六四角△同歩▲六三銀△七三銀▲六八飛△同馬▲同銀△五二歩▲五四角（以下次號）

評　村木七段講評

◇下手方六一銀打は過激にて面白くない此に角五六銀と上つて敵の應手を窺ふ處である

◇上手方五二歩と輕く凌ぐ辺となつては優勢である

讀者らん

▲十四日新上陸　新生涯の觀察　人の未遂事件を見て讀者諸君は人に訊あり　と信ずる被害者は僅十日したら年もあけ國に歸るといふて喜んで居たのに現代思想の惡化せる折柄拙はすでに加害者を注意人物として取扱つて居る被害者が無理に店張りしたと掏主はいふから知らんが僅十日で年があける本人の身をどこまでも庇護して苦界より救ひ出す當局が人道上にあると信ずる憐れむべし苦界にある同胞よ（趾會法官）▲十二日中央操選野球試合に流石大銀行だけに女數名繪日傘姿で應援振京城ならでは見られぬ圖だ（田舍フワン）▲平北西北部義州郡龍川郡あたりに田畑は秋は何月頃が盛りですか又何時頃まで見受けますか（觀狂）▲降り續いた雨の爲にしまつて置いたいせん類がかびやしみで困りをりますが自宅でキレイにする妙案を教へて下さい（至急知り度い女）▲府內で女のお方で男子仕立の方法で仕立物なさつてをられる方はいませんか又仕込御教授下さる所は出來ませんか（南山町山田愛子）

經濟欄

京取短期步み

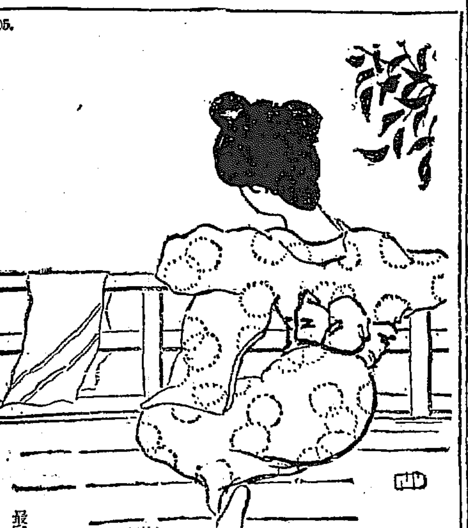
夏秋繭取引

自動車輸送調查

痔疾專門　電話本局三七〇二
京城久枝肛門病院
入院隨意　旭町二丁目

◈朝鮮疊表◈
□本品は朝鮮產莞草製
□耐久力日本表の四倍以上
□體裁優美□價格低廉
□是非御試用を御勸め致します
大邱府市場通
(フ)內山好亮商店
電話長八五番

105.

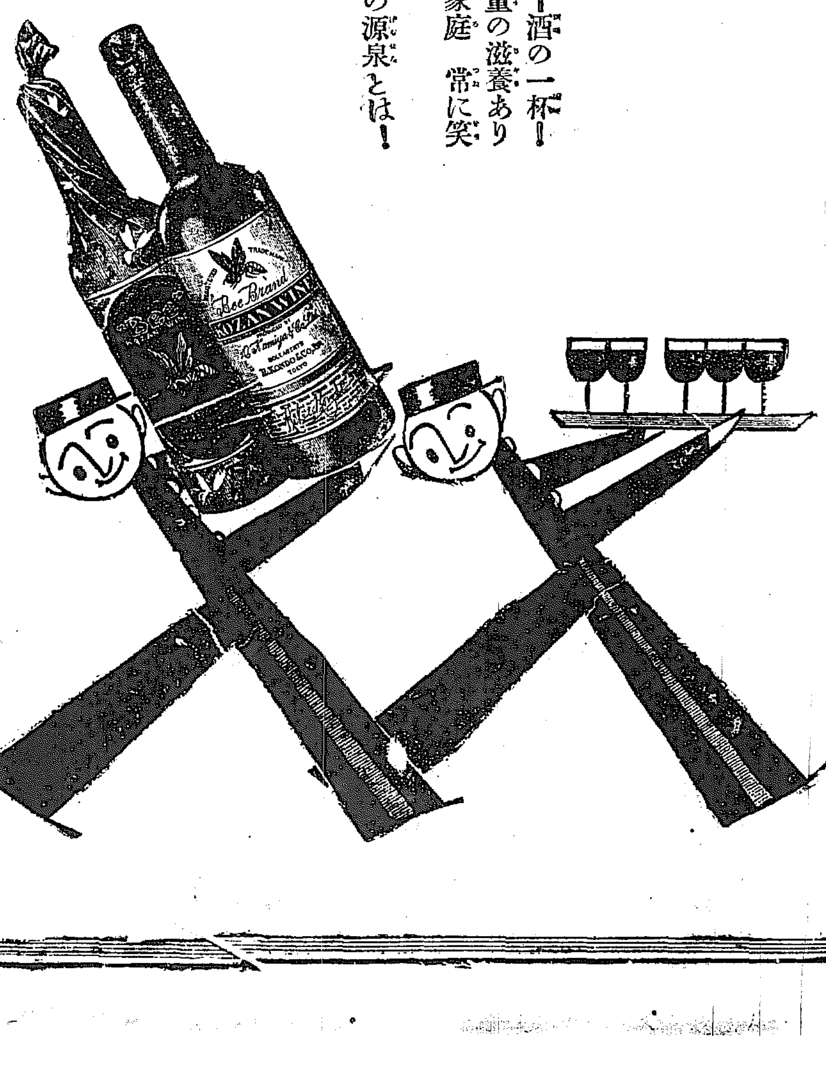


ホーカー液
浴後のたゞ一滴！
すがすがしきつけ心地
最寄の店に品切の際は三錢切手か振替で直接本舖へ御註文下さい（定價　小廿八錢　中五十八錢　大一圓十五錢　送料六錢）
東京神田和泉橋際
株式會社越邑太郎商店
振替東京一五六

蜂印香竄葡萄酒

團欒の食卓に

選ばれたるハチブドー酒の一杯！
美味しく召し上らる中にも　無量の滋養あり
されば　ハチブドー酒のある御家庭　常に笑聲堂に滿つ
宣べなる哉　蜂印こそ一家和樂の源泉とは！



發賣元　東京本町　近藤利兵衛商店
醸造元　東京淺草　神谷傳兵衛本店

5-85

二十週年紀念號

京城日報 夕刊

全州李氏宗約所大會で 幹部の軋轢から

[illegible]が新任幹事側は本大會に宗約所[illegible]が承認したものであるゆゑ[illegible]址術側は承認なく召集したもので大會として何等意義ないと強硬に[illegible]あるからと大會の目的に反する[illegible]散會し午後一時に至るも意見纏まらず[illegible]急報により所轄署[illegible]急行紛擾に努め一方相方より[illegible]方の代表者を選び來たる十六日[illegible]

お憧れの日本へ 瑞典皇儲けふ御着
群集の歡呼を浴び 御恙なく横濱へ

【横濱電話】朔州の空もどみなく晴れ渡つた二日我皇室の御賓客として全國民がひとしく御待ち申上げたスエーデン皇太子ライタフ、アドルフ親王殿下は御揃ひ美しいルイズ妃殿下を御同伴、あこがれの日本への第一歩を印せられた、この日殿下の御上陸を御迎へ申上げる、横濱港は朝來から煙火のはなびが高らかに鳴つて、埠頭には日瑞の國旗を手にしたボイスカウトや少學生の姿が列をつくつて歡迎に出てゐる

午前八時一先づ港外へ投錨したアイベリヤ丸の號砲がすむと、八時中山接伴宮内省式部官、相馬式部官、武藤外務省事務官は瑞典公使館員等を從へたエツエロフ公使等とランチを港外に馳つて殿下の御艦に伺候し最初の

奉迎の 御挨拶を捧げた、御鄭重な殿下には一々握手を賜はつてシャンペン等を御拔きになられた、一通りの儀禮がすむと護衛の巡洋艦が禮砲を鳴らして歡迎を表する中を再び艦をあげて港内へ進む殿下には船橋上にこゝろよい潮風を浴びさせられて埠頭を埋めた群衆の歡呼に御こたへになる、かくて九時十分巨大な船體が左舷岸壁に横づけになると船長以下の

最後の 敬意を受けさせられた殿下には神戸税關長の御先導で波止場に降りたゝせられた、紅白の幔幕をめぐらした御休憩所には神奈川縣知事、有吉横濱市長、瑞典領事、在留瑞典人等の御出迎へを受させられたが爽やかなモーニング姿のアドルフ親王と、白の御夏服にはれやかな笑顔をみせられた、ルイズ妃殿下の御姿には旅の

御疲れ の御色も拝されなかのやう、九時五十分、御一行は埠頭にある特別宮廷列車に歩を移されたが御途中、日瑞の國旗を手にして兩側に堵列する市民に、ボーイスカウト小中學生に親しく會釋を賜はつた、やがて九時五十五分發花御紋章に輝く御召列車が静かにきしると熱誠をこめた萬歳の聲がひつきりなしに湧いて殿下を御送り申し上げる。

奉迎裡に 霞關離宮へ
兩殿下は頗る御元氣

【東京電話】アドルフ親王殿下同妃殿下の御着京を御迎へ申上げる東京驛ではこの日特に勅命によつて御迎へに差遣された一木宮相、井上式部長官代理西園寺式部次長、幣原外相、珍田東宮大夫の四大官は何れもフロックコートの儀禮をとゝのへて御召列車の御到着を待つた、九時五十五分横濱を發した特別宮廷列車は十時五十分東京驛御着

驛長の 開扉で直に御降車あらせられるやアドルフ親王および妃殿下はエツエロフ公使の御紹介でまづ

皇室を 代表して御迎へ申上げた一木宮相と堅い握手を交され幣原外相珍田大夫とも懇ろな御挨拶があつたやがて殿下には驛長の御先導で貴賓室に御少憩後、宮廷の自動車が先驅を承はり御宿舎なる霞ケ關離宮へ向はせられた、この御道筋は東京驛正面の行幸道路で我皇族は未だ

一度も 御通りがなかつたもので驛前から御成り道にかけては北の國のプリンスを拝しようとする群衆や日瑞の國旗を持つた少年團等が眞心こめた奉迎振りをみせてゐたかくて午前十一時四十分霞ケ關離宮御到着兩殿下には頗る御元氣で些の御疲勞もなくこゝに長途の御旅裝を御解き遊ばされた

定めし殿下も お氣に召さん
日本趣味豊に整へられた 霞關離宮の設備

【東京電報】北歐の賓客を迎へた霞ケ關離宮は一日夕刻までにすつかり御準備をとゝのへた殿下の御室なども日本趣味豊に盆栽とか古美術品を飾つたのみでけばくしい御装飾は避けられた、閑々とした優雅な御庭には今秋草が咲き亂れ泉水には金魚や緋鯉鯛魚がみやびに泳いで居てそれにテニスコートや御馬場もあり夜は岐阜提灯ゆらぐ週りに放たれた虫のすだく風情には定めし殿下もお氣に召すであらう御入京當日は御疲れもあり御自由にお過ごしになる由承はる

美麗な 屏風を
皇室から御贈進になる

【東京電報】我皇室からはスエーデン皇太子同妃兩殿下に日本の精粋を現した美麗な屏風一双を御贈進の由

京城へは 來月中旬頃
府は最善を盡し 御歡迎申上げる

スエーデン皇太子殿下同妃殿下には來月九日釜山御上陸十一日頃京城に御來着のはずであるがこの高貴の外賓を御迎へする京城府では目下總督府當局と打合せの上御歡迎に關する準備を進めてゐるが右に關し府當局は語る殿下には考古學の御造詣が深くあらせられるので京城府においては昌慶苑内の博物館および總督府の博物館は御興味をお惹き遊ばされることゝ思はれる、なほ本府では外事課長の外に古器物の専門家一名を御随從せしめる由である又殿下がスポーツに御趣味深いところから體育デーを繰下げて京城運動場を開放各種スポーツを上覧に入れて旅情を御慰めする計畫もあり着々準備を進めてはゐるが殿下今日までの御日程を見るに可成り切詰られた御旅行のやうに拝せられるのでこうした御余裕はないかも知れないと思ふ何れにしても京城府としては最善を盡くして御歡迎申上げる積りである

佛公使歸任

【奉天二日發電】張作霖訪問のため來奉中なりし北京駐剳佛國公使は二日午前十時廿分出發歸任の途についた

呉俊陞歸奉

【奉天二日發電】呉俊陞および第九師長汲金純の一行は二日午前九時三十分奉天に歸着し直に張作霖のもとに一切の報告に赴いた

京城日報から 目を離さぬ
廿年を迎へて喜悦に堪へぬ 徳富蘇峰氏談

京城日報は伊藤博文公の韓國統監時代に創刊された記念すべき新聞である、寺内正毅伯が第三代統監となられ、間もなく日韓合併となり、その結果朝鮮における總ての新聞を整理せなければならぬ必要にせまられ、不肖私にその大任をまかせられましたので、當時憲兵總長格の明石男（元次郎氏）兒玉伯等の人々とも協議し、一の整理案をたて、不肖自ら『京城日報監督』といふ名儀を以て、明治四十三年九月即ち日韓合併の翌月から大正六年七月頃まで引續き開設經營に從事した、その間、本社の新築があつたり、又燒失して再築したりその他種々なる困難に遭遇したが、百折屈せず、今日の隆運を招致するの基礎を築いた、即ち初めは吉野太左衛門氏社長の任にあつたが、大正三年から阿部充家氏が社長となり、その間に幾多の變遷もあつたが、兎も角朝鮮總督府との間の總ての關係も圓滑に行はれ、聊か寺内伯の委託に背かなかつたことは、顧みて自ら快心に堪へない次第である。

現に本社の編堂『來青閣』の如きも不肖私が命名したものであつて、彼の宋の王安石の詩に

兩山排闥送青來

といふがあり、それから取つたのである、即ち來青閣の所在地が南山と三角山との兩方の眺望を恣にすることが出來るのでかく命名したのであるが、その名も亦、今に殘されてあることは愉快限りない所である。

私の京城日報監督時代は、一年に五度、少い時でも三度は必ず渡鮮し、一月位は滞在して、經營の事は勿論、編輯上の事にも、直接參與し、自分でも余程働いた積りである、從つて今日まで他の何れの新聞よりも親みが深く、一日として京城日報に眼を通さぬことはない、忙しい時も就眠前必ず通讀するを常として居る、若それ一日でも不着の事があれば何だか親しい友達を失つた感があり、身邊の寂寥を覺ゆる程である。よつて京城日報は社説から市井の小出來事に至るまで、ありとあらゆるものを讀んで居る、若假に京日記事に關する試驗があつたならば、恐らくよく答へて居る點において、愛讀者中第一等賞を得らるゝ自信を有して居る、論說から編輯上の功拙に至るまで氣をつけ、あゝけふは「よく出來て居るな」とほくそゑむ事ほど懇切の念を以て拜讀して居るのである。

時移り星變りて、京城日報も早二十年を迎へ、誠に愉悦の情に堪へない、恰も乳兒が成長し行く立派な一人前の男の中の男を見て喜ぶと同じ心理を以て、ひたすらその前途に幸多かれと祈る次第である

金化の山崩れで 卅六名壓殺さる
流失倒壞六十餘戸

一日午後四時警務局着電江原道警察部長報＝八月廿六日夜來金化郡地方に降雨ありこれが爲廿七日午前中金化郡通口面桃枝里および花中里に山崩れあり、爲に左記の通り被害ありたり、罹災民については目下郡當局と協議の上救護中 ▲死亡者卅六名負傷者六名▲家畜の流失十一頭▲家屋流失廿八戸倒壞卅五戸▲浸水家屋廿五戸

地方長官
更迭は中旬

【東京電報】地方長官は昨年九月異動後は缺員補充の程度で小異動の更迭を行つたまゝで相當整理更迭を要するものがあるので目下これが協議中であるが順調に進めば九月中旬頃斷行する模様であるが休職知事も兩三名あるらしく總選舉を控へての更迭は解散と否とに拘らず和衷兩派の方針の下に行ふものと見られてゐる

日支文化協會は 北京と上海に設立
經費は四百五十萬圓 釜山で 屈映光氏語る

【釜山特電】胡前支那内閣司法總長屈映光氏は文化事業協會設立問題につき支那側委員を代表し東上外相を訪ひ一日夜釜山に上陸今夜京城に一泊二日朝特急で北行したが車中往訪の記者に語る
文化協會設立は多年の懸案であつたが今回愈よ日支協力して文化事業協會設立の議が進められたのである本協會その他設立に要する經費は團匪償還金と支那政府の據金を以つて充る事になつたその具體案は今回東上して木村アジア局長その他と協議したが總經費は四百五十萬圓で北京と上海の二ヶ所に協會を設立し上海では自然科學を主とし理化學その他の學科を研究し、北京の協會では人文學を主體として文學風俗を研究することに確定した、上海ではすでに敷地も決定してゐるが北京の敷地は未決であるいづれ近く檢定着手することゝなるであらう

拓殖省の 設置に反對
行調幹事總會で決す 貿易局新設も必要なしと

【東京電報】一日午後の行政調査會幹事總會で貿易局新設の件を附議した結果現狀で支障なく新設必要を認めずと決定し更に植民地における度量衡制度統一の件、植民地における海運航空通信制度統一の件を附議した結果現制度とするに決し拓殖省設置は反對に決した

黒金拓殖局長官は 新設の要を力說
具體的方策は六日協議

【東京電報】植民地行政統一のため拓殖省設置問題は歴代内閣で幾度の聲を高めて居たが政府は一日開催の行政調査會幹事總會で拓殖省新設の件として協議[illegible]黒金拓殖局長官より拓殖省新設の要を力說し協議の結果來たる六日の幹事會で具體的方策を協議する事となつて散會した

黒田主税局長
渡鮮の挨拶

【東京電報】黒田主税局長は一日午後首相を訪ひ朝鮮總督府における税制整理の爲め渡鮮の挨拶をした

馮の援助は 言明の限りでない
カラハンの歸國は現狀報告 勞農外務代表語る

【モスコー卅一日發電】外務省代表は馮玉祥に對する露國の態度につき左の如く語る
馮玉祥は現在何處に居るか知らぬが露西亞としては馮が民族自決の爲め努力してゐる限り露西亞の國是と一致してゐるから勿論同情して居る露國が馮に對して精神的物質的にどの程度まで援助してゐるかは言明の限りでないカラハン大使は近く歸還するがこれは單に支那の現狀を報告する爲めで外に意味はない、

兵事々務講習會

朝鮮召集徴發事務改正に伴ふ道警察官の兵事々務取扱ひに關しこれが講習會を六日から六日間龍山警察官講習所で參謀中佐を講師として開催のはず

辭令（二日附）

光州地方法院木浦支廳判事 吉川周平
豫審掛を命ず
同 深田留治
豫審掛を免ず

内務部長會議（第二日）
湯淺政務總監訓示

各道内務部長會議第二日は豫定の如く二日午前九時から池田殖産局長統裁の下に總督總監も臨席して開催、同日は午前十時半頃左の如き湯淺政務總監の訓示あり、それより協議事項に入り午前、午後とも土地改良代行手數料の件について協議したが、これまでの協議事項は會議第一日において代行の形式並に範圍の協議が終り、第二日は午前中設計代行手數料だけの協議が纏まり更に午後手數料全部の協議を終つたが各内務部長においても實際問題を基礎として大いに意見があつた。然し結局殖産局が決定した如くに協議は纏まつた。なほ會議第三日は銀行會社側も列席する筈

總監訓示

此度更新せられたる産米增殖計畫に就ては過般の道知事會議にて既に其の大綱を指示し且つ一應の協議を了したのでありますが實行に當りての具體的問題に就ては尚各地方當局と充分協議を遂げる必要を認めましたので茲に各位の會同を煩した次第であります

今回更新せられたる産米增殖計畫に就て最も重要なる點は各位既に御存知の通り一、事業資金の融通に於て所要の半額を大藏省預金部より特別低利の資金の供給を仰ぎ一般に事業金利を低率ならしめ以て企業者の採算上の不安を去ると共に資金の供給を圓滑ならしめたること二、事業施設の爲に水利組合其の他企業者の依頼に依り事業計畫の作成、工事監督の代行及組合事務の代行を行はしむる代行機關を設け以て企業の全般を最も合理的且つ經濟的ならしめ其の完成の確實を期せしめむとしたのであります然るに此の事業代行の問題に就きましては全く新規の企てでありまして實例等他に何等據るべき先例もなく而も利害の影響する所は頗る重大なるものがあるのでありまして之が實行上の方法、細目に就きましては最も慎重に考慮すること肝要なりと存ずるのであります

抑三十五萬町歩と云ふ大地積の耕地の改良擴張を僅か十年餘の短日月を以て我朝鮮に於て完成せしむる方策に就て如何にすへきかは從來當局は固より廣く識者間に於て種々苦心考慮を累ね來つたところでありまして結局朝鮮現下の財政及民度の實際を見るに鑑み尚從前の實績等をも充分參酌致しましたる上茲に新に專門的代行機關を設け之をして政府の周到なる指導監督の下に工事其他事業建設中の要務を受託代行せしむることの最も適策なるを認められまして新に東洋拓殖株式會社に土地改良部を設けしむると共に別に政府の援助の下に朝鮮土地改良株式會社の創立を見た次第であります

右土地改良事業代行の要旨とするところは從來水利組合其他の企業者か土地改良事業を行ふに當りましては事業計畫の樹立工事の監督等事業建設中の要務を擧げて企業者自身か各個にそれぞれ必要なる組織機關を設けまして之に當り來つたのでありますが其の事業計畫を最も適切にし且つ工事の遂行を充分確實ならしむる爲には相當多數の技術其の他の職員を整備するの必要かあるのであります然るに此等事業建設中の要務は之を各個の事業に就て見ますれば孰れも短期間に終るべきものでありまして勢ひ其の機關特に適當なる技術職員を得まするには常に非常な困難を感しまするのみならず假に相當の機關を得た場合に於きましても甚だ不經濟に陥ることを免れなかつた實情であるのでありまして斯る點よりして折角有利であるべき朝鮮の土地改良事業が從來不當に其の事業費を嵩め或は工事上に不備の缺陷が潜在する等の結果を招きまして當初の豫想を裏切り事業をして意外に難境に立ち至らしめたるもの尠しとせないのでありまして此の重大なる缺陷を匡救する爲には相當組織機能の完備せる專門的機關を必要とするので茲に其の成立を見るに到つた所以であります

代行の範圍手數料其の他詳細に亙りましては既に殖産局當事者より篤と御協議を進めて居る筈であります各位に於ても克く前陳の趣旨を御諒悉相成つて此の代行事務の圓滑なる進捗を期せられむことを希望する次第であります

擬將來事業等も地方廳に於て事業代行の任に當るべき二百町歩未滿の小規模土地改良事業に關する事業代行の資金の運用に就ても此際充分協議を遂げ置き度と存じます

總督招待

齋藤總督は二日朝入城した三菱、興業、第一、三井、十五、安田銀行等の内地銀行團を主賓に京城各銀行の重役等合計廿五名を三日午後零時半より官邸に招待午餐會を開催する由。

社會教化講演

京城府京城府教育會在郷軍人聯合分會聯合青年團の聯合主催を以て來たる九日午後八時京城公會堂で報徳會花田中佐の社會教化事業振作に關する講演會を開催する

人事消息

▲齋藤清津鐵道局出張所長 同上
▲李鍵公 一日東上
▲ビヤコン氏夫妻（米國加奈陀大學教授）▲フークス氏（同上）一日入城朝鮮ホテルへ
▲田中通譯官 一日夜歸任
▲中村本府文書課長 同上
▲二木謙三氏（文學博士）一日夜朝鮮ホテルへ
▲三宅凾一氏（東大教授）▲今井三井銀行常務▲松本興銀副總裁▲菅原安銀常務▲愛甲十五銀行常務▲大橋一銀釜山支店長、何れも二日朝入城朝鮮ホテルへ
▲武田三菱重役▲石井一銀副頭取二日夜入城朝鮮ホテルへ
▲韓忠北道知事▲荻本陸軍二等軍醫正▲伊佐陸軍三等軍醫正二日本社來訪
▲高木總彌氏 内地より二日歸京
▲ゾルフ駐日獨逸大使 令嬢同伴歸國の途七日午前七時四十五分又は八日午後十時二十分京城通過の筈
▲日下部憲兵司令官 二日平壌へ
▲林參議長 六日咸鏡方面へ
▲船引剛光氏（城大教授）二日夜入城朝鮮ホテルへ

對山録

税制整理について、大分方々で神經をとがらしてゐる。なかには大增税を計畫してゐるなんていひ觸らすが、われ等はそんな事があらうと思はぬ。◇

然し負擔の公平をはかる以上、或者の負擔は今までより輕く、或者の負擔は今までより重くなることを免れない。灰吹と何とやらのたとへはとにかく、誰にしても新税などがかゝることは歡迎しないであらうが、歡迎されなくても仕方がないものはある◇

營業收益税も問題になつてゐるが、租税體系上から見ても、すでに地租があれば、營業收益税のあるのは當然で、もはや今日では營業税は悪税だなんていふものはない。」◇

一番屈伸力のある所得税を中心とし、地租と營業税が兩翼となるやうにしたいものだが、その所得税新設は、學校組合費の關係もあり、第二期整理に延ばす方がよいと思はれる。」◇

内地の地租は租税總額の殆ど十分の一に過ぎぬ。免税點を設けた減收一千萬圓は左程の問題でないが、朝鮮の地税は總額の約四割、免税點を設くれば大減收を免れない。その代りの財源がありますまい。」◇

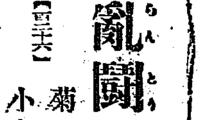
第二種所得税は、金利問題にも關係があるけれど、どうもさう勝手ばかりいつてをられまいよ◇

綿織物移入税撤廢は、ヤ、コシイ問題である。社會政策といふことも大いに考慮を要するし、存置論にも多少の理由はある。◇

負擔の公平といふことについてまづ考ふべきは、都會地と農村との關係である何といつても現代の中央集權的政治によつて都會地は惠まれてゐる。從つて都會地のものが多く租税を負擔すべきは當然であらう。」◇

東京の大銀行家がお揃ひで入城なかに菅原君の如き京城の馴染もある。今後は朝鮮は財政的には可なり苦しいが、金融的には洋々たる前途がある。その前途の幾分は諸君に對する希望でもある。

亂鬪地獄 【百三十六】
菊池曉汀作 小寺耕嶺畫



地獄の響（四）

相手に此方の秘密をかぎつけられたとすれば、今は一刻も猶豫すべきではない。日明しの源七は躍起となつて、

『旦那何方にしても、一刻も早くその洞穴を檢め、お久の死骸を掘出すが肝腎ですぜ』

『俺も無論掘出さうとは思つて居たが、よく考へて見れば、それもなかく容易の事ではないからのう……』

『だつて旦那、此方から行つて掘出さなけりや、お久の死骸が獨で出て來るはずはございません』

『さうさ、だが事によると、吉岡はあんな奴だから、すでに俺の心を察し、内々穴の邊りに見張つて俺が穴へ這入つた時、俺を勤王派の同志だなんて捕へはしないかとそれを心配して居るんだ」

『ナニ旦那、そんな事がございますものか』

『そんな事がないにしろ、勤王派の集會所へ近寄るのは、强盗の住家へ飛込むよりもなほ危いんぢや萬一、幕府方の捕吏と間違へられるか、それでなくとも勤王派の秘密を探る奴とにらまれたらお久と同様活埋にされるものと覺悟しなければならないのぢや』

『でも旦那、今その洞穴で、勤王派の會合を開いて居る譯ではございますまい』

『さうさ、いつ開くか分らないが若折惡く丁度會合の時でゝもあつたら……』

『そんな事をいつては、際限がありませんぜ……きつと三五郎に先をこされてしまひますよ……旦那今夜行くとしませう。旦那今夜……』

『それにまだ分らない事があるのぢや。その洞穴には天井が落ちないやうに、所々に土をほり殘して柱のやうにしてあるさうぢやが、お久を埋めたのは、その柱だといふ事ぢやが、何の柱だかそれが分らないのぢや』

『旦那それはチヤンと這入つて見れば分りませう』

『そりや行つて見れば分る』

源五兵衛に兼ねて才智はあるが、野暮のたらぬ男である。今に籠をいふ實際になつて、心がにぶり、兎や角と思案するのであつた。源五兵衛の心配する様を見て、源七は歯がゆく思はれてならなかつた

『旦那、何もそんなに思案してゐる事はないぢやございませんかそんなに、――旦那のやうに考へ過ぎちやア、折角骨折つて來た獲物を取りにがしてしまふといふもんですぜ』

『ぢやが、その洞穴の中の土の柱だ、何でも柿の木は穴だらけだといふから、一本や二本の土柱ではあるまい。その數の多い土柱を一本、一本ほつていつたんでは、斷[illegible]な事ではあるまい。」それに何に何人となく活埋にしてあるといふから、掘返した死骸が、それがお久か何うかも分らないのぢや」

『旦那、今まで何人活埋にして居たつて、お久を活埋にしたのは、二月か二月餘り前でせう。すりやアまさかくさつても居やしますまい。掘返して見りや、男か女か分りまさア。それにそんな大切な證據だ。お久もすつかり肌身につけて居るに違ひありませんから、懐中をさがせやア、ちやんと出て來ます。なアに、さう心配する程の事ぢやアありません。やつつけませう』

『ぢや、一つお前に手傳つて貰つて、今夜掘り返しに行くとしやうか』

『掘返す道具は俺が怠らず用意して、此處へ參りますから、旦那はあの概平を通てお出でなさい。…暮六つを相圖に、洞穴の所で待つてゐませう』

日明し源七が熱心にすゝめるので、源五兵衛もここに再び決心しいよくお久の死骸を掘り出す事にしたのであつた。

宴會の御用は 十屋へ 京城本町二 電本一六〇二

司法權獨立の爲に 敢然として戰ふ

政界の宣傳に禍ひはされぬと 蹶起した今村所長

【東京電話】大逆犯朴烈金子文子の寫眞事件は全く政治問題化し時局に重大なる影響をおよぼさんとするに至つた一日政府は世間の疑惑を一掃の爲

司法 省の名を以て第一次聲明書を公表し事件はいよ〳〵明に曝されたが右寫眞撮影につき今村東京地方裁判所長は語る

一體責任といつても司法官は行政官とは大部異る判事の法律上の責任は職に殉ずるだけの責任で、その以外に道德上の責任があるのである然かも判事の職務上の行爲には干渉することは出來ないため職務進行上には監督がある譯で立松判事の今回の行爲が果して職務上の行爲の範圍內であるか何うかは今度の公表だけでは何等觸れてゐないから何ともいはれない訊ねていふが自分としては

全部 の眞相が判明せねばそれもいはれない、たゞ自分は一個の將へでは司法權の獨立が政界の宣傳の爲にはをかさるることには自分は飽まで戰ふばかりだ、今の世の中に敢然としてゐるのは司法權の獨立ばかりである自分の監督上の責任がそうした政爭や宣傳やのために云々されるならば自分は飽まで戰ふばかりだ

虛構の事實で 國民を欺く

聲明書に對し政友會 第二の反駁書公表

【東京電話】政友會は二日午後一時本部に緊急幹部會を開き一日政府が發表した朴烈文子の怪寫眞事件に關する聲明書に對し反駁書を公表するはずであつたが一日鳩山幹事長のなした反駁で要を得てゐるから面接を避け政府がこの重大問題に關してその責任を回避するに急なる餘り虛構の事實を並べて國民を疑惑せんとするものとして政府および司法大臣の責任を糺彈するため第二次の聲明書を發表するはずであるがその要旨は次の如くである

一、政府の聲明書內容は朴烈文子の犯罪事件に關する公文書との間に大なる矛盾がある

二、朴烈文子は在監中何等悔悟の狀なく終始暴戾を以つてしてたるに拘らず政府が特に減刑の恩典を奏請したるは斯かる大逆犯人を遇するの道に非ず

三、政府の聲明書は怪寫眞の朴烈の手に歸したる經過、外部に撒出されたる順序方法この間に介在し事件の進行を助けた人物その他の日時等を何等明確にしてゐない

四、政府の聲明中第三項に同寫眞は其の後七月七日つけ豫審決定書、腰本其の他の紙片と稱してゐるが『其の他の紙片』とは何を意味するや右は彼の朴の狀で當時まで何等改心の狀なかりしを立證するものではないか

撮影日時に 噓は絕對にない

反駁に對して詳細に 司法省側釋明す

【東京電報】怪寫眞撮影の日時に關し政友會側の反駁書批評に對し司法省側では左の如く語つてゐる「記錄では五月二日は市ケ谷刑務所で朴烈のみが立松氏の取調べを受けたことになつてゐるのは事實である五月一日午後八時朴烈を市ケ谷刑務所から豫審廷に引出して同夜十一時頃まで取調べ十一時半頃自動車に朴と同乘して刑務所に送り夜を徹し翌三時頃漸く調書を作つた同氏の取調べは朴の大逆罪が決定されたため斯く徹夜までで取調べたのである、そこで立松氏は翌日を押す意味で二日午前十一時半頃まづ朴を豫審廷に呼び出し午後二時頃文子を豫審廷に呼出し立松氏は朴から寫眞をとつて貰ひたいと頼まれ自分としても一生一代の記念にしたいといふ意味で二人の寫眞をとることにしたその際突然文子が朴の膝子に居並んで居るに拘らず男のやうな言辭を弄つて、そのまゝ寫眞をとつて頭と頭張つて動かなかつたので氏も自分だけしまつて置くものであるからそのまゝとつたものである、この日時の點は朴は檢事に向つて『メーデーといふのを知つてゐるかあの翌日だ』と答へたのでも徹底であると斷定出來る、なほ五月二日であつたといふ證據は

一、市ケ谷刑務所の日記に當日朴と文子が豫審廷に出頭したと記してある

二、豫審廷の記錄にも同日朴と文子の出頭したことが記してある

ついては朴は寫眞を何うして手に入れたか又寫眞は何うして朴が取つたかについては朴は檢事の取調べに對しかつぱらつたんだ多分立松も知つて居たら失れても立松は默つてゐたよ

といふだけでその他は一切口を割らなかつた

「怪事頻り」と 憂ふる御老人

綱紀の弛緩甚だしいと いきり立つ樞密院

【東京電報】怪寫眞事件につき、樞密院方面は極めて愼重なる態度を持し問題の推移を注視して居るが一日公表の司法當局の聲明書については怪寫眞撮影そのものについてはすでに立松判事が引責した以上、追及する要はあるまい、怪寫眞の漏洩については當局に責任はあるが大臣の責任ではあるまいと解し、刑務の監督は嚴重に關するゆゑ、最も愼重を要するとなしてゐるが近時政爭の具に供せらるゝものに震災事件、松島事件、怪寫眞事件等あり何れも兎に角すべき事件のみである、しかも綱紀の弛緩について忽ふべきにあらざるを以て樞府側ではこの點を非常に憂慮し今後問題の展開によつては樞府は何等かの機會に質問を試みて政府のこれに關する所見を質すに至らうといはれて居る

小川氏の態度が見もの 渡邊千冬子談

【東京電報】政友會幹部渡邊千冬子は語る樞密院事件に對する政府の態度は頗る狡猾の模樣であり司法省の聲明に對し小川氏が如何なる態度を執るかは見物である又聲明にも一部に噂へらるゝが如く當局が大體に藉口して責任を回避したといふことが事實とすれば由々しき事である

沈默を守る 公正會の池田長康男談

【東京電報】貴族院議員としては此際綱紀肅正を守りたいこの問題は非常重大に關係し且司法部の威信に關係する問題に對し公平なる批判をなすべく元來の立場にあるわれ〳〵貴族院議員としてはこの論議を注視し然して後相當の時機に硏究すべき事である政界的としては特に論議を開くことはない兎も角では眞相を質す

ポ機平壤から 一氣に所澤へ

三日京城を通過し

【東京電報】陸軍航空本部着電によればポーランド飛行機は一日朝チタ發一日午後ハルピン着二日ハルピン發いよ〳〵三日には平壤を通過して途中大阪へ着の上同日午後所澤着のはず

私刑米宣教師は 一審通懲役三ケ月

二年間執行猶豫の判決 檢事直に上告す

【平壤特電】金明燮の額上に泥棒の烙印を押した米人醫師クライド、アルバート、ヘイズマー博士にかゝる私刑事件は一審より被告控訴となり平壤覆審法院で審理中の處二日覆審法院に公判廷において鄭裁判長係大和檢事立會近藤通譯の下に開廷、鄭裁判長より左の如く判決

懲役三ケ月 二年間刑の執行猶豫 費用は被告の負擔とする旨判決言渡しがあつた被告は直に服罪せぬ意を表明したが大和檢事はこの判決を不當とし直に高等法院に上告の手續をとり事件はいよ〳〵最終審にまで送らる事となつた

呪ひの林檎

今年も眞赤に稔る

私刑博士ヘーズマーの控訴事件第二回公判は九月二日平壤覆審法院で開かれ金少年が烙印を押されて滿一年目の九月廿日も近づいてふとしてゐるとき、呪はれたリンゴの樹には、今年も枝もたわゝな實が垂れて夏の陽にあたり次第に赤く熟しゆく（寫眞は呪ひの林檎の樹と私刑博士の家）

博覽會場を 荒して捕る

午前一時頃洋服を着た年齢不詳の青年が鐵道館をはじめバラツクの硝子百入枚をコナ外し破壞され……

藥に醉ひ

……に服用したものである

今日の話題

○七月中朝鮮における郵便貯金新規預入は內地人六千三百五十五名朝鮮人二萬三千五十四名にしてこれを前年同期に比すれば內地人三割八分三厘朝鮮人十五割五分九厘何れも增加を示してゐるこの增加は主として鮮人郵便貯金獎勵の結果である

○東大門外京城府家畜市場の特別大市日來る十六、十七、十八の三日間記念づけの臨同市場において脚戲大會を開く

○【東京電報】那須御用邸なる高松宮同妃殿下には今般來朝の瑞典皇太子同妃と來る十三日赤坂離宮に御對面のため十一日御還京の由仰せ出さる

○【東京電報】藝術の精華として秋季の會期を前に開き二科會の收穫は總入選數總計二千八百九十二點、入選作數三十一點に上り一日午後七時漸く鑑查を終へて發表せり。入選點數總計二百六十九點、新入選者百三名あり（內女四名）といふ不出來で婦人の入選中には英人マーヂヨリ、女史と西脇夫人等異彩あり。

○京城府新廳舍は本月十日頃を以て工事を終了し直に室內の裝飾および各種の設備へ品電話電燈の取付に着手するはづであるが十月末までにはこれ等の仕事も悉く終了して十月卅日には盛大な落成式が擧行されるはず

○【關東一日發電】大阪商船キールン丸は卅一日午前一時關東を離る十六マイルの沖合において武裝せる十一國の海賊に襲はれたので急遽無電を以てホンコンおよび廣東に救助を乞ふたところ海賊團は早くもこれを知り一物も得ず逃走した

○【北京一日發電】英國皇室第四皇子ジョージ殿下は本日御一行で入京せられた

○【東京電報】東京商業會議所は今回帝大教授法學博士を書記長として迎へることに決定した

○二日午前十時より太平町總督府圖書館に於て目下入學中の小學校長諸氏に對し松村外事課長高橋視學官より修養の講演をなした

○二日の放送（朝鮮管曲デー）▲日開詞外三名漢南券番梅仙二名▲ハーモニカ（戀の唄）金鎭元▲ソプラノ獨唱（山水歌）▲韓靑柱外一名▲朝鮮音律洪承永外四名

○けふの公設市場小賣値段は▲特等白米一升四十二錢五厘▲一等白米同四十一錢五厘▲糯白米同四十三錢▲丸麥同二十五錢▲引割麥同二十錢▲押麥同十七錢▲丸ウヅラ百匁九錢▲長ウヅラ同七錢▲金時同九錢▲黑豆一升卅三錢▲大豆同廿一錢▲小豆朝鮮同卅八錢

平穩な厄日で 白米ガタ落ち

早速響いた小賣相場 けふから五厘安値

一日の二百十日も恙なく濟んだので農民は安堵の胸を撫でおろしたが肝腎の仁川定期は前日に比し二百五十下のひらきをもつて安値を踏み近來にない現象を呈したそれは厄日が平穩に過ぎ天候もあれる模樣がないのでこの收穫期の豐作を見越して米價の低落となつたものだが先月米特等一升四十三錢で持越してきた市中の小賣米相場にも直に影響し一日公設市場では特等一等共に一升につき各五厘を値下げした

遺憾に堪へぬ

小川平吉氏談

【信州富士見電報】減刑奏請の理由、その事前に漏洩せる失態、獄中における兩人に對する特殊の優遇等においてこれを取扱ふ沈默は認むるものの事件の眞相を批判しるものと諒解せられたいうんぬん

時日に矛盾

政友會側突き込む

發表された怪文書問題につき政友會の鳩山幹事長は寫眞撮影の場所および時日に矛盾するところありと稱して重大なる反駁を加へこれに對し司法省では前記の如く說明し政府は飽まで證據を擧げて一切を辯明しても眞相の往路を擱ひ政府は飽まで監督の責任を負ふべきであらうと主張してゐる

若き全龍中 慶煕と戰ふ

必勝を期して猛練習 いよ〳〵五日から

秋季

昨秋來の神技のもとに出現した本社優勝カップ爭奪戰の野球聯盟戰は學校の定期野球戰は卒業大會は故李王殿下の御喪中のため中止となつた、昨年第一回では五對二、二對零で龍中惜敗し本年は昨年の雪辱とてシーズン以來の大管聲を得つて今年は今秋の聯盟戰に漂頭して投手として昨今めきめき技術を上げた永田、松村を一方主將とした投手鈴木遊擊共に林陣明けで退場したので投手力、守備の下になり減殺されてゐるため實力は全く伯仲しかも一高と三高の對戰の樣に、若きナインの

意氣 と意氣との戰ひだけ全く大接戰を演ずるであらう試合は二勝者をもつて勝者とするはずで、試合は五日から二回にわたつて行ふと、なほ五日は午後二時から入場料は普通十錢學生十錢である

屍肉を賣る

府內光熙町……二日……四六……は去る十八日龍山步兵隊から

ポストを 開く

十歲の少年 惡戯から

府內桂洞町中央部各部のポストが一日午後二時から五時までの間に何者かに合ひかぎを以てあけ放され郵便物が散亂してゐるので、郵便局は大いに驚き直に鍾路署へ屆出たので同署では直に犯人捜索を派し取調べさせた所……

たつた一人の男を 訴へた二百餘人

墳墓の地を荒され

一人の被告に二百卅一人の原告が原告が二日京城地方法院檢事局に提起された原告は府內諸洞町八八番地外二百卅名で被告は京畿道長湍郡津西面擲谷里は原告等先祖代々の墳墓の地である同地內西面長陵里の樹齡卅年から八十年位の松木十八萬本（價格千圓）を伐採賣飛ばしたから不法行爲に依る損害金一千圓の賠償を求める

秋季競馬大會

朝鮮競馬俱樂部にては例年の通り九月卅三日より卅六日まで四日間新設常設競馬場において秋季競馬大會を開催することとなつたが特に今回は內地各方面より新馬數頭すでに來著しをり多大の興味を期待されてゐる

鍾路校同窓會

府內鍾路小學校では來る五日午後一時より同校講堂において同窓會を催すこととなつたが同時に學藝會を開き先輩諸氏も多數出席するはずで同校出身者は三日中に申込まれたいと、會費は六十錢である

カメラの 秋來る

京城光講會の生ぶ聲

訪れる秋と共にカメラメンが郊外を行樂するシーズンが來て京城では婦女間にもカメラ熱がさかんになつたが、シーズンを期してカメラ狂を網羅した京城光講會が生まれた、事務所を府內長谷川町上田寫眞館に置き來る十八日盛大な發會式をあげ毎月二回づゝ會員の野外撮影會と第三土曜に作品々評會を催し秀作には賞品を贈るはずである

コレラ指定地

三日公布さる

洞六五號甚番（一）同六九金乗旭（二）……十五年八月總督府告示第二百四十四號を以て公布のコレラ豫防のため海港檢疫實施に關する件中左の通改正し九月三日よりこれを施行することゝなり三日付告示第二百六十三號を以て公布す

『同國青島』の次に『同國營口芝罘天津より威海衛に至る沿岸地域及旅順大連』を加ふ

……のいたづらと判明したが何もの か教唆したものがありはせぬかと なほ嚴重に取調べ中だが郵便物には何ら被害はない模樣である

謹告

大正十五年八月三十日 主催 帝國在鄕軍人會裡里分會 各位

外務社員募集 即賣の豫約 帝國商事株式會社

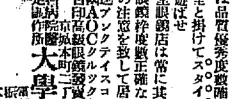
生徒大募集 東京自動車學校 學則書送呈 平壤自動車學校

友仙モスリン 一尺五錢 金拾円 儲かつて實行の良い

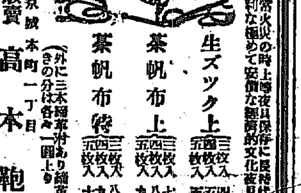
りん病 せきずい

東京 …… 出切販賣所

眼鏡專門



眼鏡は品質優秀度數確實にして瞳孔距離の完全と掛けてスタイルの好き眼鏡を御撰擇遊ばせ 大學堂眼鏡店は常に其旨を含み完全優美なる眼鏡枠度數正確なるレンズの製作に專心の注意を致して居ます ○特殊レンズは弊店工場に於て即時製作仕候 大學堂眼鏡店



文化夜具入 生ズツク上 茶帆布上 茶帆布 高本鞄店

ユニオン香水 ユニオン商店

茶代不要 設備完全 ホテル 芳千閣

醫學博士 渡邊 醫院 皮膚 泌尿 性病科 入院隨時 京城

忽廿五版 姙娠調節の實際に就て 安全確實 質問券添附 三德社

目的貫徹の爲に最後迄責任を負ふ!! 不充分の點は一々質問に應ずる

祝貳十週年記念

忠清北道清州本町五丁目
雜貨商
前田商店
電話二六番

忠清北道清州本町三丁目
山本重太郎
電話一〇二番

朝鮮商業銀行支店長
關滿登
忠清北道清州

殖産銀行支店長
平原保
忠清北道清州

忠北清州本町四丁目
清州旅館
電話六十一番

清州本町郵便局前
大和屋洋服店

忠清北道清州郵便局前
小松屋旅館
電話一〇七番

忠清北道清州本町三丁目
水井勇次郎商店
電話二一四番

忠清北道清州本町三丁目
清州藥局
長崎藥學士　小田[illegible]三

忠清北道清州
味噌醤油釀造
小木曾商店
電話二二五番

忠北清州
小木曾呉服店
電話二二五番

忠北清州本町三丁目
古谷商店
電話一六四番

忠清北道清州郡
清州面長
立野新五郎

大田電氣會社
清州出張所
電話五十六番

忠清北道立
清州醫院
職員一同

忠清北道清州
清州煙草元賣捌合資會社
電話四六番

大興電氣株式會社

朝鮮清州驛前
株式會社　㊦運輸部
電話一一九番

忠清北道清州南北町[illegible]番地
土木建築請負業
竹下彦藏
電話二一七番

忠清北道
清州警察署長
田中嘉一

大邱府尹
上内彦策

羅南
御料理　德家
電話二〇九番

羅南金曜會

清津
松本組支店

清津府廳

羅南
道立醫院長
鹽見順今

清津港
朝鮮電氣株式會社

慶尚北道農會
職員一同

慶尚北道立大邱醫院
職員一同

朝鮮製絲株式會社
片倉製絲紡績株式會社　大邱製絲所
山十製絲株式會社　大邱製絲所

戸畑石油發動機、冷凍式製粉機、アイスキセル精米機、アイエキセル製粉機、ナショナル精米機、巴式精米機
北外各種機械販賣（諸機械及工場ニ關スル設計工事請負）
大邱村上町十二番路
代理店　弘中商會
電話七七弐番
振替京城一〇九一八番

大邱金曜會

慶尚北道廳
食堂會員一同

本社　朝鮮大邱府上町五四　電話長一四六・四七二・八七七番
大邱印刷合資會社
東京出張所　東京市京橋區築地一丁目六　電話銀座六三七三番
大阪出張所　大阪市西區江戸堀南通四丁目八　電話土佐堀一二二九番

大邱專賣支局長
大谷正之助
外職員一同

新義州承認運送店組合
西村組
二和運輸組
内國通運株式會社支店
宮澤運送店
新義州木材運送株式會社
新義州運送合資會社
末田運送店

平安北道水産會長
吉田雅一

王子製紙株式會社
朝鮮工場
牟田吉之助
神戸章

新義州料理屋組合

平安南道
价川鐵山事務所
价川輕便鐵道

山十製絲株式會社
平壤製絲所

内國通運株式會社
平壤支店
支店長　落合信夫

㊔新
鴨江木材株式會社

咸鏡北道廳
食堂員一同

忠清北道
清州郡廳

京城南大門通五丁目
輝松商會
電話本局二四〇二番

京城本町二丁目
ダリヤ喫茶店　電本四一八番
ダリヤ進物店　電本二八九四番
ダリヤ饅頭

京城驛前
カフエーダイヤ
電本二四一九番

京城義州通二丁目
東洋畜産興業株式會社
電本五一七番

京城本町一丁目一八
黑川精肉店
電本九六四番

京城旭町一ノ三番地
齋藤齒科醫院
電本一四一四番

京城本町二丁目
みのや京染店
電本一四六二 一九二五番

京城櫻井町一ノ一四〇
カフエー京城
電話本局二六〇九番

京城南山町三丁目
總督府御用
江川菓子舗
江川文吉
電話本局二二一番
振替京城二〇四九番

京城南山町二ノ一
株式會社
京城美術倶樂部
電話本局一三六〇番

忠清北道清州
土木建築請負業
前田組

金融組合聯合會
京城府内金融組合

京城内地人辯護士會

京城本町三丁目
近藤安吉商店
電話本局一五六二番
同　三六一二番

京城府左官業組合

京城本町二ノ六二
津村朝鮮館
電話本局一四八〇番

京城
新町遊廓組合

佐賀の猫 【150】

南海夢樂作　石井滴水畫

助命して勘當

彌『チエ、みやげを持つて歸つたと不埒な奴だ、イヤどうも殘念だナこれ〳〵その方共は何を笑つて居るか無禮者め!』女『でも旦那樣、ついおかしくなつたので御勘辨みません』彌『何がおかしい』女『あなた樣のおつむりにまげがございません、どこへ落してお仕舞ひなさいましたか』彌『たわけたことを申せ、つけまげではあるまいし落す奴があるか』いひつゝひよいと頭へ手を當てゝ見ると成る程まげがございません、彌『イヤこりや大變、拙者のまげがなくなつたこれではあすから勤めする事が出來ない』女『どうもお氣の毒樣で』彌『えい、くやみを申すな、ア、忌々々々しい目に會つたものだ』姓名を名のつては恥だと思ふからわざ〳〵名をいはずに助命を借り傷だらけの處には膏藥をはつて、勘定を濟ませて傾城を立出て來ましたが、彌『ハテナ、不思議なのは誠の吉野といふ女だ、あの吉野が猫で手紙を讀んだ盜助が猫なら致し方もないが、あの二人がほんとの人間だとすると、本當の吉野が何處かに居なければならんはず、こりや何うもをかしい』と思つたから、山十といふ傾城屋へ立寄つて樣子を聞くと、一向にそんな婦人は來なかつたといふ、新十には益々譯が判らなくなつて悄く我家に立歸つて參りましたものゝ、髷は生えるまでは出仕をする事が出來ない、やむなく表面は病氣のお屆け、蟄居同樣に引こもつておりました、然るに恐い事といふものは知れ易いもので忽ち同藩の噂に上り、どんな面をして居るか見舞つて遣らうとこれぢや見舞に來るのか探見しに來るのか判らない、ゾロ〳〵連中がやつて來て厭な嫌みを述べる。これが父親十内は聞くにも居られないやうな始末さて氣にかゝるから段々樣子を探つて見ると、自分の手紙によつて吉野が傾城へ行く途中、計らず本物の小判に出あひ、おのれの御手紙が露見したのみかかへつて兩人の接近する機會を早め今は睦まじい仲になつて居るといふ事が判つた、小島新十地團駄を踏んで口惜しがり、彌『俺が猫ぢや〳〵で、ひどい目にあつて居る最中、あいつ等はどこかで甘い夢を見て居たものと見える、ア、口惜しい、どうかして二人をあへないやうにしてやらう、あいつ等の仲を裂かなければ、この胸が癒えない』とおそろしい嫉妬の念を起こしてから、それとなく兩人の仲をいひ觸らし、新一の父親にも知れるやうに取計らつた、小村新一の父親はごくかたい人物、これを聞くと大きに立腹して直に新一を手もとへ呼び寄せ、父『その方は不埒千萬である、不義はお家の法度といふ事を知らんか、打捨ておかば殿樣のお手打になる、然しまだ我君のお耳に達せぬを幸ひ、父が斬り捨つべき奴なれど、命だけは助け遣はして、今日限り其方に勘當申し付る、何れへなりとも勝手に出て往け!』胸に覺えがあるから新一は一言も返す事が出來ない、そこで母親から五十兩の金を貰ひ悄然として我家を立出でましたが、さてどこへ行かうといふ當てもございません、四五丁の間をぼんやり步へながら、氣の拔けたやうにあるいて居ると、久『もし〳〵そこへいらつしやるのは小村樣ぢやございませんか』新『え……オ、其方は植木屋の……あの、吉野殿のお父さんであつたナ』久『はい吉野の父久助でございます、お見かけ申した處大層沈んで居らつしやる御樣子何うなされたのでございますか』新『イヤ久助、其方だから打明けるが、實は今日限り父上から勘當を受けた』久『えツ、あの御勘當を……イヤ、左樣でございましたか、親共の嫌ふ吉野とあなた樣はよい仲はじめて聞いた時は私も大きに驚きました、だが出來て仕舞つたものなら仕方がないと、今日まで默つて居たのでございます、ぢやアその事についての御勘當といふ事になつたのでございますか』新『如何にも……本來なれば殿のお手うちになる者、老父の手に掛つても致し方のない所、それを助けて勘當といふ事になつたのだから、いはゞ父上から情の勘當を受けたのであるよつて未練なく我家を出て來たものゝ、どこと申して往く當てはなし實に途方にくれて居る處だ』久『おや〳〵左樣でございますか、それぢやア私共へお越下さいまし、あなたが勘當されたからと申して、このまゝお見捨申すやうな久助ぢやございません、幸ひ娘もこの頃は病氣といつて、宿に下げて居りますからきたない處ではございますが、まア私の宅へ入らしつて下さいまし』と頻に久助がすゝめるので新一もほかに往く處はないし、それぢやあといふ事になつた。

各官廳有効證明付　南京虫退治劑　發賣元坂井藥房

京城明治町二丁目　佐々木胃腸病院　入院隨意　電本三八七三　一七一六

寫眞は旭町一河原へ

紙上病院

毛生液の効果

(問)廿歳の青年ですが額が餘り過ぎて困つてゐます、毛生液を使はうと思ひますがどうでせう、生理的に害はありませんか、現在販賣ある毛生液に何といふ藥がありませうか(光化門通り石舍唯一)

答=額の廣いのは聰明の相です毛生液などつけても毛根のない處には毛ははえませぬほつて置くのが尤もよい方法でせう(皮膚科瀬戸病院長)

副睾丸炎

(問)四五ケ月前に淋病に罹り自分で洗滌してゐましたが下腹部と睾丸が時々堪へられぬ樣に痛みます、たゞ今睾丸が少しはれてゐます、これは睾丸炎でせうか若し睾丸炎としたら如何なる療法を講じませうか(南米倉町仲間)

答=淋毒性副睾丸炎でせう下腹部の痛みは精腺がはれた時でせう素人治療はアブナイです(皮膚科瀬戸病院長)

アセモの療法

(問)毎夏になりますと顔から[illegible]にかけて一面にあせもが出來顔は特に大きいのが澤山出來外出が出來ぬ位です、適當な療法を(青葉町柳川繁子)

答=アセモ療法は余り水氣の多いものを飲まぬ事濃厚な食物を取らずなまぬるい水に再々浴する事、テンカ粉にテルマトールを混じてつけて見なさい(皮膚科瀬戸病院長)

尿の出が惡い

(問)二十一歳の青年ですが昨年の暮から放尿の勢ひ弱きを感じてゐましたが今年の春頃から特に放尿の勢ひが弱くなり二分乃至三分位待つ樣になりました何か病氣のためでせうか病氣なら治療法を御知らせ願ひ致します(仁川本町K生)

答=尿の出が惡い病氣は色々ありますが中々面倒い病氣もありますから早く醫者に見て貰ひなさい(皮膚科瀬戸病院長)

痣を取る方法

(問)二十一歳の男、額と毛髮との境に米粒大の痣が出來困つてゐます、この痣を取る方法はございませんか、また取りましたら跡に痕跡はないでせうか(黄金町松本生)

答=痣を取る方法はその種類と大さと部位などにより種々の方法がありますが除去して全效の障害を起こす事はありません(皮膚科瀬戸病院長)

熱情的な聲樂―小唄の名手

神田祭や雪はふる〳〵で　京城の音樂ファンにお訓染

○樂壇に惠まれたソプラノの獨唱家早川美奈子孃の獨唱會が來る四日夜公會堂において開催される初秋の樂壇に人氣を以て迎へられてゐる

○全鮮野球爭霸戰の優勝チーム軍に花束を贈つたことから野球ファンは音樂ファンに早がはり、當夜孃に對する憧れは大變である

○早川孃は京城に最初の訪問である孃が獨唱家で知られてゐる實父早川鐵也氏は孃が生れる前統監時代の公使館に在勤したこともあり朝鮮とは縁故の深い人で、今では東京市外上澁谷に宏大な屋敷をもつてゐる。

○音樂家である上にまた名門のまな娘に惠まれ、東京社交界の花形である早川家をつぐ三國一の花嫁は誰であらうと、それだけに孃の行動は一ツ〳〵注目を惹いてゐる『父から結婚を迫られて困りぬいてゐます』とは孃の話であるが、さきにはピアニスト恩師のゼームス、ダン氏と演奏旅行が取持ち結婚話が取沙汰されてゐたが、ダン氏はすでに村山道子さんと結婚生活に入つた爲深刻な痛手を負ふてあはたゞしく戀滅の旅にのぼつたとまでいはれてゐる。

○孃のかるいリードは『神田祭』『雪はふる〳〵』等十余種、いづれも獨特的な聲を唄つたもので孃も『このいろは朝から晩まで唄ひつゞけたい』と語つてゐるが孃が生命に感激した憐憫が四日のプログラムで聞かれるわけで兎に角その名をなしたのは天才もあらうが誠多に打明けられない戀の力でなければならない

京日童話　桃色の夢

井上康文

(三)

弟の京二郎は、財産を分けて貰ふと、兄さんと違つて、何もせずに遊んでゐました。お金があるにまかせて、今日は芝居、明日は溫泉、といふやうに、遊び疲れるほど遊びました。

京二郎のゐる小さい町では、京二郎のことをお大盡さんといつて呼ぶ位でした。さうして遊びつゞけてゐる京二郎には、もう働かうといふやうな氣持は少しもありませんでした。

――いまに大きなことをやつて見せる。いざとなれば自分だつて何萬といふ金位稼ぐことが出來るだらう。』

さうして京二郎は一日をどうして、遊び暮したらいゝかといふことばかりを考へてゐました。

そのうちに自分に與へられた財産も、一日一日とたつてゆくにつれて少くなつてゆきました、それでも京二郎は働かうとする考へは出ませんでした。

――それだけの資本で何かやつたらいゝだらう』

親切な人がさういつても聞かうとも思ひませんでした。

兄の久太郎が一年ごとに財産を多くしてゆくのと反對に、京二郎は一日ごとに財産をへらしてゆきました。そして十年、京二郎はもうすつかり無一物になつてしまひました。

金がなくなると世間の人は相手にしてくれません。今までお大盡さん〳〵といはれてゐた京二郎も無一物になると誰も近よる者がなくなりました。そして京二郎の爲めになるやうなことは何一つありませんでした。

――あんまりお大盡ぶつたおかげだ、自業自得だ。』人々はさうのゝしりました。

京二郎もさう惡口をきいては、もはや自分の生れ故郷にゐることはつらくなりました。そして京二郎は氣のぬけたやうになつて、なつかしい故郷を見捨てゝ旅立ちました

曆　九月三日

(舊曆七月廿七日)▲八白 ▲赤口 ▲金曜 ▲乙未 ▲先負 ▲房 ▲亢宿

▼八白▲大に運氣の開くる大吉日、開店・求職・婚約・移轉に利・南と丙と庚が吉
▼九紫▲氣力に乏しく物事中途で挫け易い日、御用心・坤と北と南が吉
▼一白▲次から次へ目出度い事が生れる午後・一層吉運・北と壬が吉
▼二黒▲萬事トン〳〵拍子に運ぶ日・開店によし・向談・乾と巽と丙が吉
▼三碧▲何事に焦慮つても駄目・大事は企てまじき日・艮と坤と丑が吉
▼四緑▲油斷して背負投げを喰はさるゝ日・商談・物北と壬と丙が吉
▼五黄▲故損に働いて利得にありつく日・商・丙上首尾・南と乾と巽が吉
▼六白▲底力がある徐ろに宏大の計畫を樹てるに利・坤と艮と壬が吉
▼七赤▲金錢を融じ借用を頼す日・事は自然が成就する・南と巽と辰・吉

祝貳十週年記念

古河合名會社
古河鑛業株式會社

電線、電纜
鋼鐵線、棒、地金
眞鍮線、板
アルミニウム
諸合金條、棒
銅線、銅板、銅棒

◇工場◇

栃木縣日光町　日光電氣精銅所
横濱市西平沼町　横濱電線製造所
門司市大里町　九州電線製造所
尼崎市大洲村　大阪電池製作所

古河電氣工業株式會社

京城府長谷川町八四(電話本局五八九)　京城出張所

蓄電池鉛板鉛管
亞鉛板、セレニウム
丹礬、ニツケル丹礬
アンテナ線
固定鑛石フオツクストン

◇販賣店◇

東京丸之內　本店營業部
大連市山縣通　大連出張所
大阪市北區堂島濱通　大阪販賣店
門司市大里町　門司販賣店
上海仁記路　上海出張所
名古屋市中區新柳町　名古屋出張所
臺北市本町　臺北出張所
北京東單牌樓　北京出張所
仙台市南町　仙台出張所
札幌市大通西三丁目　札幌出張所

公明正大　全快寫眞

肺病ろくまく炎は不治の病氣でない

有田ドラッグ商會主　有田音松

【問】貴下が、肺病、ろくまくは不治の病氣でないと言ふ、御意見を、國家人で、公表せられるので

日本國民が

今日迄、死病なりと恐怖してゐたのを裏切るので、
そこで、入念しい問題となるのである
それであるから、不治の病氣で無いと言ふ、的確な證據を示されたらどうです。

【答】不治の病氣でないと言ふ證據は、この間も御話した通り、商會の藥で全快した、昨十四年度中全國の新聞に公表した

全快寫眞入の

人々が、再發せずに百人中、九十六人迄、健康體で、暮して居られると言ふ立派な證據が出來たのだから、不治の病氣ではないのである

【問】それは、貴下が、御本人に照會せられて、再發せずに、立派に暮して居られると言はれるのみで、それは、貴下の一個の證言だから、一般が信用しないではありませんか
それだから問題ともなり、商賣下の行爲を疑ふ事になるのです。

【答】そう言ふ疑問を受けない爲に御本人の寫眞を入れて、

住所氏名を

明にしてあるのだから、立派なものではないか
兎角世間と言ふものは五月蠅いものである、俗に、人の口には戸はたてられぬと言ふではないか、
元來、日本國民が、醫藥万能に陥り、肺病、ろくまくは、死病なりとの恐怖症に陥つて居る際、余が不治の難病でないと、宣傳するので、そんな馬鹿な事があるか、有田はペテン師だの、サギ師だの僞の全快寫眞だのと、有る事、無い事を書いて惡宣傳をするので其筋に於ても、打捨て置く事が出來なくなつて、遂に、全國の警察署に依囑せられて、余の發表した、全快者を調査せられたのである
その御調査に依つて、商會の發表した全快寫眞は

虚僞でない

全快者であつた事が、明になつた譯である
若し、余の廣告した、全快寫眞が、架空なものや、こしらへ事であつたら、種々な犯罪となるであらう
然し、僞でないから、犯罪ともならず、問題ともならぬではないか
官憲が公平なる立場から、調査せられたものだから

立派な全快者

ではあるまいか

【問】成程、官憲が、公平なる立場から調査せられたのだから疑ふ余地はありません
百人中に四人の死亡者では、死病とは言はれない、養生次第で、立派に全快する病氣ですなア

【答】それは、前にも御話した通り

日本國民が醫藥萬能に

陥つて、病氣に罹つたら、醫藥にのみ信賴して自然を顧みず
醫藥で治らねば、不治の難病と看做すのである
斯う言ふ有様に陥つてゐたから內務省は國民と結核と言ふ冊子を發行して

『醫藥にのみ賴るな』

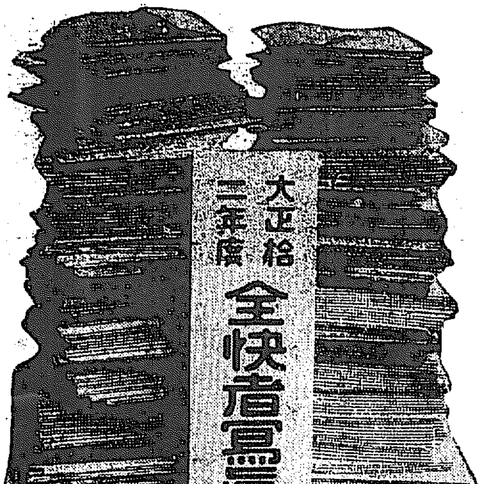
と宣傳するに至つたのである
醫藥のみで治るものなら內務省が、醫藥に賴るなと宣傳する譯がないではないか
それは、國民が

自然療法

を打忘れてゐたから、治る病氣も死病なりと恐怖するに至つたのである。
之と反對に、余が、肺病、ろくまくは、不治の難病にあらずと、宣傳したので大問題となつたのである。
然し、官憲の調査によつて、余の立場も明かになり、肺病、ろくまくは、醫藥のみに賴つてはならぬ、自然療法に重きを置かねばならぬと言ふ事に、國民が氣付いて來たのは、

國民保健上

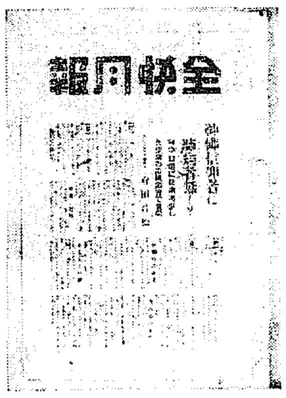
祝すべき事ではないか
何は兎も角、肺病、ろくまくは死病ではない
自然療法と、藥餌療法との合理的療法を、完全に取れば、苦もなく治る病氣である。
この病氣で、お困りの方は種々な參考書が、専賣所に有りますから、藥は、お買取にならなくともよろしいから御遠慮なく御研究の上、病氣自信健康に復され度し。



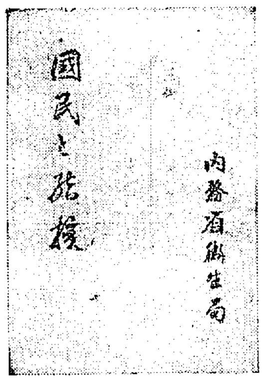
専賣所で藥を御買取の人には下記四種の冊子を無代進呈致します

昨年度新聞に發表したる全快者中本年も再發せず健康者三百三十名の寫眞帖

肺病や肋膜炎は自然療法と藥餌療法とでなければ完全な治療は出來ないので、その方法を詳しく書いた書物を一々、病人に差上げて万全な療法を敎へてゐるのである



全快寫眞は四季の久しき間掲載したので今度は全快月報といふ雜誌にして病症者のみに進呈することにした



內務省が、「醫藥のみに賴る勿れ」と宣傳してゐる結核に對する注意の冊子であるが、商會では東京の大日本私立衛生會から既に三十万册之れを買受け病者に一々進呈してゐる

有田ドラッグ中部以西専賣所々在地

大阪　近畿　山陽　四國　九州　中京　北陸

[illegible]

にせドラッグあり
有田ドラッグにて有田音松監製をお買取あれ

京仁兩取合併反對陳情書
更に府民の調印を得て 總督府に提出する

【仁川】京仁兩取合併問題の發表は俄然仁川市民の大反對にあひ今や進行行き惱みの狀態に停頓して居るが、仁川の死活問題なりとして終始一貫反對運動に猛進しつゝある仁川實行委員はしばしば本府を訪問して陳情これ努めたる結果或る諒解は得たるが如きも、何時如何なる機會に合併側の策動あるやはかり難きを以て油斷なくこれを監視するは勿論、この際更に府民一般の連署調印をとり陳情書を提出して本府の考慮を促すことゝなり不日左の陳情書を提出するはずであると、

陳情書

這回仁川米豆取引所を京城株式現物取引市場と極秘裡に兩社併合を決議し六月六日突如發表せらるゝや仁川側株主及府民は初め懷疑の裡に賛成し中ば疑惧し終りに大反對を聲明するに至りしは併合の動機

極めて不純 にして且京取救濟のため仁取を犧牲にする底意頗る顯著なるものあるを看取したるに原因致候仁川米豆取引所は朝鮮に於ける米價公定機關として殊に京仁兩地の經濟的樞軸として極めて密接の關係有之旨に從來歷々一部商界策士の策動の具に供せられ京城移轉運動の如きは殆んど年中行事とも言ふべく這回は仁川府民の反對を豫想し頗る巧妙なる方法と美辭麗句を連ねて表面を糊塗し以て府民反對の餘地なからしめ合併成立後は其の

絶對多數株 を利用して本社を移轉するのみならず兼て仁川市場を京城に移轉せんとするに在るは極めて明白にして暗々裡に監督官廳並に高官の諒解を得たりと稱し高壓的に合併を遂行せんとせし最近朝鮮取引所株式會社持株の肩代り問題起るに當り仁川府民が此機會に於て株主權を獲得し以て會社の移轉防止を策せんとするを聞知したる京取重役及京城有力者の一團は資本の力に依りて極力合併を強行せんとし契約時價

一圓高値を 以て一萬二千五百餘株を買取し直に其不用（絶對半數以上に屬するもの）に屬する四千五百株を僅かに二十四時間を期間として仁川府民のため買取値より一圓安に賣却すべしと提示したるが如き如何に仁川府民を侮辱し誤弄し且つ資本横暴を如實に表露したるが、殆ど府民一同切齒憤慨の極に相達し申候朝鮮に於ける米穀取引所が消費地を離れて穀物移出地に存在するを要する理由に關しては昨十四年六月の陳情書に詳細陳述したる所に有之別紙御參照相願度要之仁川取引所は

仁川に特許 相成たる公共機關にして株主の利害のみを以て妄りに移轉し得べきものに無之從つて將來移轉を目的とせる合併運動の如き他日永遠に紛擾の種子を播き且つ陋劣なる策の不安定を招き京仁間經濟界に紛擾の機會を供與するに等しく特に我仁川府民の經濟上著しく脅威を感ずる甚しきもの有之候に付豫め事情を具陳し慮みて閣下の清鑒を仰ぎ奉候恐惶敬白

湯淺總監を要望攻めに
平壤の民間代表者

【平壤】來壤中であつた湯淺政務總監は各方面の視察を終り一日午後一時から鐵道ホテル樓上において平壤府內各方面の代表者を接見しその要望と意見を聽取したがまづ

內田會頭 朝鮮商議聯合會の急要を述べ國會並に政府要路に對し之れが實現の爲め努力を切望し又平壤都市計畫に就いて十六年度より五ヶ年繼續事業として國庫並に地方費補助を府から申請する事に內定して居るが該計畫は平壤市をして近代的都市施設への初步として緊要なるもの故どうか能ふ限りの補助を以て此の計畫をして完成せしむる事に御考慮と御盡力を願ふと述べ又大同江浚渫工事は本年度から十ヶ年の計畫を以て目下設計中であるが更に此の計畫を進めて平壤の下流約五里まで溯江し得る三千噸級の汽船を平壤の江岸に碇泊するやうの施設を進められ度き事及び平壤驛の事湯は京義線の主要驛なるに拘らず現在の如き狀態に打捨て置かれる事は甚だ遺憾である故速かに改築を願ふと述べ、次いで

康秉鈺氏（中樞院參議）平壤醫學專門學校設置の要望は今や平壤府內のみでなく實に平安南道二府十四郡全體の要望として醫療機關の乏しき山間地方等の醫事設備と科學的醫師の地方分布を切實に要求して居ると述べ、次で

桑谷寛氏（學校組合評議員代表）內地の義務教育費國庫負擔增額の趨勢に鑑み朝鮮に於ても亦學校組合に對する補助の增額を要求し特に平壤は大邱の補助に比し其の半額に及ばざる實狀を述べ補助金の增額を要望し更に師團增設は內地師團の移轉を實現すべく盡力せられん事を要請し次で

長富副會頭 商業會議所議員及役員任期の延長を要請し平壤の如きは二年に一度の議員役員改選の爲め各派拮抗敵視し市內の平和を攪亂し會議所は全く其の機能を發揮し能はざる狀態に陷つて居る旨を切論した

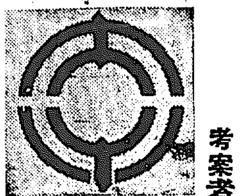
金能秀氏（學校評議員）は平壤に於ける師範學校增設を要望し就學し能はざる學齡の兒童四千名以上を算する旨を述べ又、平壤刑務所上水里分監は其の周圍が各學校に圍繞せられ教育上寒心に堪へぬものがあるから移轉を願ふ旨を述べた、右に對し

湯淺總監 は師團增設は出來得る事ならば甚だ結構であるが其の經費も無い事である[illegible]各問題について考慮はする旨を述べ午後三時接見を終り總監は同十三分發列車で歸城した

速成陳情
馬山天安線 群山商議から

【群山】八月二十一日馬山において開催されし馬群、馬木兩線速成期成大會に群山より提出せし決議事項の一となつたことは既報の如くであるがその後群山會議所にては臨時評議員會を開き大會に出席せし赤松會頭の報告あり終つて今後の運動方法について協議したるがその結果不日赤松會頭上京鐵道局並に京南鐵道會社に陳情要請することゝしたるが要するに右の問題は運輸經濟上群山の繁港とは密接の關係あるをもつて群山としては飽まで實現を期すべく運動を繼續すべしと

一等に當選した 木浦府章の圖案
考案者は京城の人



【木浦】豫て懸賞募集中の木浦府々章は內鮮各地にわたつて應募數九百餘點に達したが木浦府ではこれを審査會、官民有力者を網羅した聯合會、府協議會の三段に分つて詮議した結果左の如く入選し卅一日の天長佳節を以て發表したが右の內一等は木浦府章として採用するもので圖案は木浦の木と片假名ホの字を組合せたもので圓は圓滿融和な發展を示し兩圓の間目は良港を意味し上下に突端を現したのは海陸兩方面に將來の大發展を表徵したものである

一等京城府孝子洞一三三、西尾方田川佳雄▲二等大邱府元町一丁目吉田トヨ子▲三等晉州李元翼

道の態度に慊らず 總督總監へ電報
群山中學移管問題と下水溝補助問題

【群山】群山中學校道移管並に第二期下水溝補助問題は豫てよりの懸案であるが最近要望の輿論漸く熾烈を加へ有志は過日來再三會同協議するところありたるが右に對し道當局は如何なる事情によるものか誠意冷淡を極むる傾向があるので群山の公職者は不滿を抱き八月三十一日商業會議所に會合し協議の結果最後的に當局の意向を質すと共に今後の措置を執ることゝし左の電報を總督、政務總監、財務局長、內務局長、地方課長、土木課長、學務局長、學務課長、全北知事、全北內務部長等に打電し同時に大澤、赤松、松本、伊藤、森田の五氏上京のことに決し右五氏は翌一日夜直に赴き運動事に面し當局の意向を質すとこ[illegible]あつた

中學校及下水溝補助の件は內部とも非常に意氣緊張し其の結果を憂慮す本日公職者協議會を開催中是非とも大正十六年度豫算に計上せられんことを懇請す

第一艦隊
來る廿三日 鎭海に入港

【鎭海】岡田大將麾下の第一艦隊は三日より迎日灣に入港基本演習を行ひ二十三日鎭海に入港三日間停泊することになつたので鎭海の市況は俄に活氣づいて來た

光州の天長節

午前十時より光州神社において天長節祭典を執行牛島郡守千原氏子總代其の他多數の參拜者あり市中は各戶國旗を揭揚して靜かに祝意を表した

朴咸北知事
清津で披露宴

【清津特電】朴咸北知事一日朝清津に出で各官衙民間團體等歷訪挨拶をなし午後五時半より都ホテルに新聞記者官民有志數十名を招き披露宴を張つた

馬賊討伐をまじめに協議した
局子街駐屯軍

【間島】間島各地に駐屯する支那軍が眞面目に馬賊討伐にあたつてゐるか否かは今日頗る疑問とされてゐるが最近局子街駐屯の鄭團長は所屬の各營長を召集して馬賊討伐に關し眞面目に協議をしたと傳へられてゐる。聞くところによると今次協議の內容は賊團の間島侵入を如何にして防遏するかにあつて可成り多數の駐屯軍を延吉、敦化、和龍、安圖縣界に配置したき意向のもとに召集したものであるが現在の各駐屯軍としては余力の殆ど全部を各地に派して警戒してをるのでこの上の增派は到底至難であると決し結局今後は出動部隊との連絡を密にし賊狀の變化については連繫主義を取る事に纏まつた模樣である。

平澤の秋蠶

【平澤】振威郡における本年秋蠶は掃立三百七十枚、目下三眠中で

警察界の彥左衛門
寺島警視勇退

【公州】朝鮮警察界の大隈人と言はれた忠南警察部警務課長警視寺島才二郎氏は八月三十一日依願免本官となつた、氏は明治二十七年八月渡韓以來[illegible]巡査から身を起し勤續三十二年七ヶ月高等官四等をもつて勇退した、忠南來任は大正八年制度改正に當り忠南警察部を組織し高等保安を經て現警務課長となり在任八年警察事務に精通し部長級の天下の意見番として令名あり、溫厚聰明德望の人格者として敬仰のまとであつた、九月十日公州出發京城に永住するはづ（寫眞は寺島氏）

慶北農家の一大福音
牛舍床土の交換

【大邱】慶北道農務課では產米增殖の助成方法として牛舍の床土交換を春秋二期に一郡を四分して二ヶ年に一回づゝ徹底的に牛舍の床土を交換せしむることに決した、床土は肥效分に富みこれが利用は極めて農家の一大福音であつたにも拘らずこれまで等閑視されて居たが今回全力を注いでこれを指導することに決定したのである、床土交換の時期は春秋二期に分ち郡農會の行はるゝ時季を選定して一齊に斷行するはずで本年は十月頃實施の豫定であると、牛舍一頭の肥效分を十二圓と見積りこれによる增利は百八十萬圓の巨額に達する見込でありこれが實行の曉は農家の前途に一大福音をもたらすものとしてこの企畫は極めて有望視されて居る、改善要旨は左の如くである

▲牛舍床土を五寸以上の深に發掘して取去ること▲床土發掘の後新鮮なる山土を撒布すること▲床土は新鮮なる山土を以て補填すること▲春秋二回清潔法實施と同時に實施すること▲掘り取せる舊床土は堆肥とすること

…あるが適度の降雨があつた爲桑の生育旺盛で飼育上極めて順調なりしため生育極めて良好である、收繭豫想は百五十石、昨年に比し約倍額の增收を見るべく、九月十三日より向ふ一週間共同販賣に附するさうである

生牛一千頭
鎭南浦から移出

【鎭南浦】生牛移出は四月以來一千頭に達しなは既に約になるもの二百頭その內七十五頭は三日入港の雲津丸にて移出さるゝ事になつて居るがその後にすぐ七十五頭入舍の見込である、檢疫の際十二日間繫留を要し既に狹隘を感じ多數の申し込に應せられないので生牛移出會社では畜舍增築をなすの盛況である

安商評議員會

【安東縣】安東商業會議所では卅日午後四時から評議員會を開き前年度決算報告並に滿洲金融恐慌並に政策改善に關し意見を交換した

南鮮庭球大會
劈頭から激戰
大邱駒井藤繩組優勝

優勝した駒井藤繩組

【大田】本社大田支局主催第十一回の優勝旗爭奪南鮮庭球大會は、三十一日天長節の午前九時半から開始された、この日風なく秋晴れて全く理想的の庭球日和であつた、定刻選手入場、前回の勝者木浦三浦、藤繩組より優勝旗の返還し吉原支局長の挨拶、競技委員の競技に關する注意など終あつてエー（始球佐々木大田庭球協會副會長）ビー（始球藤本同）兩コートにて試合が開始され一回戰より火の出るやうな激戰を演じたが結局大邱駒井、藤繩組の堂たる物凄く遂に榮ある優勝旗を獲得した、この日觀覽者はコートを十重二十重にかこみ数千人に達したが殊に忠淸南北道、慶北道、全羅北道の各地より選手の出場あり未曾有の盛況を極め四時半閉會した、戰績左の如し

二回戰

Aコート

公州（權藤尾）二	四	永同（細田[illegible]）
清州（木下朴）四	〇	大邱（藤田吉田）

Bコート

大邱（酒巻天田）〇	四	大田（長己田中）
公州（毛利白倉）一	四	大田（金井）

不戰大田林、藤本組▲公州丹羽、三田組▲大邱駒井、藤繩組▲木浦三浦、鄭組

三回戰

公州（丹羽三田）〇	四	清州（木下朴）
大田（金井）四	二	永同（細田袁）
大田（藤本林）〇	四	大邱（駒井藤繩）
大田（長己田中）二	四	木浦（三浦鄭）

準決勝

大田（金井）三	五	清州（木下朴）
大邱（駒井藤繩）四	二	木浦（三浦鄭）

決勝

清州（木下朴）〇	四	大邱（駒井藤繩）

感謝

第十一回南鮮庭球大會開催に際し終日審判の勞を煩はした委員諸君に特に御援助を添ふした須々木、白石、佐藤、佐々木、小綿諸氏に感謝いたします

弓道場地鎭祭

【釜山】國本神社釜山支部において龍頭山境內神樂殿西北側に弓道場を建設することゝなり一日午前十一時より支部長香椎源太郞氏高木嶽兵分隊長その他參列の上莊嚴に地鎭祭を執行した

仁川公普校長突然退職す
前任地水原に於ける不正が暴露した爲

【仁川】仁川公立普通學校長木田榮三郎氏は昨春新學年のはじめ水原普通校長より仁川に轉勤し校の內外共に氣受よく教職の暇ありし同校の刷新に努めて居たが、はしなくも或事件より水原當時の不正行爲暴露するに至り遂に八月卅日付を以て依願退職となつた、退職の理由については本人はすでに觀念の上內地に引あげ、當局また口を緘して語らざるも仄聞する處では公金費消の罪に問はれたものらしい、前校長の不始末に次いで今またこの事件あり、同校はよく〳〵の校長運が惡いといはねばならぬが鮮人子弟を教育する學校として同校の首腦者には特に人格高潔の士を選擬してほしいものである、

卅餘名を檢事局へ
病院襲擊事件

【釜山】既報釜山大新町金鐵憲氏の經營する三山醫院襲擊事件につき釜山署の和田司法主任は引續き內部（鮮人）關係者金、長根仁錫外二名に對し極力取調べを進めてゐるが同事件は證據物および器物破棄の罪名の下に取調べ終了と同時に

全鮮機關車運轉競技
九月中旬擧行

【大田】鐵道局では今春機關車運轉技能の向上を計るを目的として全鮮に亘つて運轉競技を擧行し豫期の成果を收めたが更に第二回を開催する事に決し九月十五日頃京元、一九列車を皮切りに京元、京義、京釜、湖南の各線に亘り各事務所より優秀なる選手を參加せしめ競技を行ふはずであるが右につき大田運輸事務所では九月七日より十日まで京釜線（鳥致院大田間）湖南線（大田木浦間）において豫選競技を行ふ豫定でそれ〴〵準備中

酸素を利用した新案の「いけす」
收容力が三四倍になり 死亡率は少くなる

【釜山】釜山牧ノ島の總督府水產試驗場技術の高樹博士は今度酸素の作用によつて極めて簡便でしかも多數魚族を完全に出す生養の裝置をなし去る三日中に試驗する筈である、新案生簀は從來內鮮各地に使用されつゝあるものに多少の改良を加へた程度のもので假にハモ百五十貫を收容する從來の生簀に新案生簀では三倍四百五十貫を收容しても魚族の死亡率は極めて僅微なものである從來の生簀は水の流通によつて魚族の死亡率は非常な懸隔があつたが新案生簀は酸素を海水に充分接觸せしむれば海中どこでも差支なく酸素使用費も非常に安くつくそうである、完成のあかつきにおいては水產界に一大福音をもたらすであらう

少女凌辱の痴漢捕はる
余罪ある見込

【釜山】去る三十日の夜釜山府中の龍頭山に起つた九才の少女強姦事件につき所轄釜山署では犯人が鮮人四十才位の男で赤襟のチビた日和下駄を穿いてゐると言ふのを唯一の手懸りとし極力犯人の所在搜査中三十一日朝釜山府內目見附近を徘徊してゐるのを發見同署の福井巡査が有無をいはさず逮捕し目下同署において嚴重取調べ中であるが他にも余罪ある見込、被害者は目下府內朱病院で加療中だがなかなかの重傷だと

列車から墜落
昇降台で涼み中

【大邱】三十一日午後十一時頃下り列車が秋風嶺方面に向ひ進行中の際慶北金泉郡牙浦面鵲洞釜山起點百二十九マイル地點で乘客の全羅北道沃溝郡米面里戶主朴根汝二男朴鉉基（二）は昇降臺に出て涼を取つて居たが列車の動搖で墜落し線路でしたゝかに顏面および後頭部を打ち一時人事不省に陷入つたが急報により金泉驛より係員出張直に金泉道立病院に運び入れ目下治療中

千圓橫領
朝鐵の社員

【釜山】東京市深川區川岸町二六當時慶北金泉居住の朝鮮鐵道會社會計係員西五郎こと江尻五郎（二）は去る三十日午後九時頃から釜山遊廓喜久之家に登樓し百五十圓ほど散財し畢竟不審の點があるので釜山署の福井刑事等が檢擧に向つたところ早くも風を食らつて逃し內地に高飛びせんとしてゐるところを逮捕した取調べの結果同

社告

本日限り囑託を解く　咸興　大道重太郎

大正十五年九月一日　京城日報社

內地銀行團
安東を視察

【安東縣】滿洲視察中の滿鐵大株主たる內地銀行團一行は三十一日午後五時安東着多數の官民有力者の出迎へを受け自動車にて市內見物同夜は料亭スミレに開催された安東商業會議所主催の安東官民有志の歡迎宴に臨んだ

…人は去る二十八日自己保管にかゝる朝鐵金一千圓を橫領したこと判明したがなほ余罪ある見込みで取調べ中

ポプラ軍雪辱

【安東縣】安東ポプラ倶樂部と滿銀支店チームの庭球戰は三十一日午前十時から滿銀コートで開始前回敗北したポプラ軍は雪辱した當日のスコア左の如し

ポプラ		滿銀
林　宮	三—〇	荒川　中原弟
河合　松浦	三—一	福田　上原
村上　安田	三—二	松ヶ野　稻葉
村田　梶浦	三—二	文　和田
正門　山岡	三—一	松本　中原兄
陳　貞島	三—二	三川村　岩島
白　三田	一—三	

第二回戰

村土　安田	三—一	荒川　中原弟
陳　貞島	三—二	福田　上原
村上　安田	三—二	松ヶ野　稻葉
陳　貞島	三—一	文　和田
村上　安田	一—三	三川村　岩島
陳　貞島	一—三	三川村　岩島

素人相撲大會

鐵道局友會大田支部相撲部では三十一日午後五時から機關區前廣場に於て素人相撲大會を催したが四時過ぎ飛太鼓の音勇ましく子供より開始し漸巷より市內有志の飛入あり三人五人拔等のお好相撲もあり非常の盛會を見せ十二時散會した、我社大田支局のお好みは最も人氣をなしたが結局大田機關區柳田君優勝した

地方集會

◇朝鮮冷藏庫披露宴　朝鮮冷藏庫では八月三十日午後七時群山官民九十名を料亭東洋軒に招待し開業披露宴を催うしたがデザートコースに入るや岩倉氏の挨拶あり澤村府尹謝辭を述べ十時盛會裡に散會した

◇商銀支店披露宴　三十一日午後七時沙里院岡田旅館で開催先つ和田頭取は朝鮮に於ける金融經濟機關の狀況、商銀の沿革、目的使命等を陳べて挨拶となし鳳山郡守の答辭があつて盛會裡に午後十時過散會

地方人事

▲石橋鑒氏（慶北道警察部長）二日より五日まで慶州、星州、善山地方へ巡視の爲出張
▲山本犀巳氏（慶北道財務課長）京城へ出張
▲俞忠南道知事　休暇で歸城十三日歸任の豫定
▲武井忠南內務部長　會議に出席四日歸任の豫定
▲芳賀忠南財務部長　管內事務視察に十日歸任の筈
▲寺島才二郎氏（元忠南警察部警務課長）十日公州を引揚げ當分京城居住の由
▲和田商銀頭取　三十一日沙里院に來たり筑紫屋旅館に投宿翌一日官公署銀行會社各種學校を歷訪午後海州に向つた
▲內地銀行團一行　三十一日安東著市內見物と歡迎宴に臨み一泊一日朝朝鮮に入る

謹告

八月三十一日朝刊及九月一日朝夕刊は鐵道事故の爲め延着致し候條愛讀者諸賢に深謝す

京城日報平壤支局
吉村新聞舖

效力肝油に二十五倍
三共ヴィタミンA

(1)虛弱者、結核病者の榮養劑として——(2)一般精力增進の目的に——(3)特に
肝油の速效を望む場合(イ)夜盲症(ロ)乳小兒の發育障害諸症(ハ)乳小兒の榮養不良等に盛に推奬せらる……

特長　小量にて奏效、胃腸障害なく、肝油嫌惡者も容易に服用し得べし

包裝　50球入 ¥2.50　100球入 ¥4.50　1000球入 ¥36.00（毎球0.3瓦 一球[illegible]瓦の肝油に當る）

說明書御申越次第進呈す

東京室町　三共株式會社　大阪・臺北・京城

半島二十年のあゆみ【二】

銀行界の二十年

漢城銀行頭取　韓相龍

二十年前の朝鮮銀行界を回顧すれば實に微々無能であつた當時銀行として京城に第一銀行第五十八銀行並に大韓天一銀行漢城銀行等があるのみで經濟界は至つて幼稚であつた日本政府より目賀田財政顧問が赴任して財政および貨幣の整理を斷行すると共に行政整理を行ひ兩國の關係は益々密接となり韓國の如き政治も漸次改善されて來た時恰も韓國の整理時代でなかんづく金融組織の發展は貨幣整理以後であつた經濟界はいはゆる萎靡期でありながら多數の倒産者を見るに至つたその救濟策として目賀田財政顧問は漢城倉庫株式會社、手形組合、金融組合、農工銀行等を創立し日本政府より無利息貸金百五十萬圓日本興業銀行より低利資金千二百萬圓を借入れ産業の開發教育の振興をはかると共に前述諸機關を援助利用した朝鮮は從來株式組織の機關なきため事業および金融機關創立には財務部が直接全鮮にわたつて株式の申込を勸誘したのであつた余も當時廣川馬場理財務官と同行して株式勸誘に戸別訪問を試みた一人である或る人は一株を申込んだが後日苛斂が心配になつてその株を無償にかつ入金三圓を添へて讓り渡したい事を一金持ちに交渉した實例もあつたこれ元より一例にしてその他多くの抱腹絶倒すべき事があつた朝鮮における銀行史を案ずるに一番古き歴史を有してゐるのは漢城銀行である明治三十六年合資の形式により設立され後三十八年株式會社に變更正式の定款を作成して四十九萬圓の資本金を以て營業に着手した當時の預金七萬圓貸付金は十九萬圓過ぎなかつたが今日は一躍して預金貸金何れも二千二百萬圓の多額に達し資本金の如きも六百萬圓になつてその間の變遷は實に雲泥の差がある目賀田顧問が銀行令を制定するに當り漢城銀行の定款を參考にした事も少くなかつた該法令中商業手形を有物證書、金銀有高を金銀在高、預け金を任代金としあるは專ら當時漢城銀行の用語を引用したのである、これによつて見ても當時金融界の如何を想像する事が十分であるその後時勢の進歩に伴ひ東洋拓殖會社韓國銀行一銀行等が續々設立され金融の系統も漸く整頓しひいて經濟界における能力も十分發揮しうる樣になつた人生の百年は瞬間に過ぎないといへども或ひは二十年の後になつて過去を溯考すれば實に長き歳月である然るに貴社は創刊以來二十星霜を經てこゝに創刊二十年記念號を發刊する事になつたのは我半島言論史に照しかつて見なかつた盛事である貴社は長き間社會のため盡くした事は勿論多年多端の朝鮮經濟界に終始一貫して努力された事は吾人より感謝を來たしてやまないのである今後社會の發展と文化の向上に伴ひ益々貴社の御隆盛あらん事を祈る次第である

朝鮮鐵道の二十年【二】

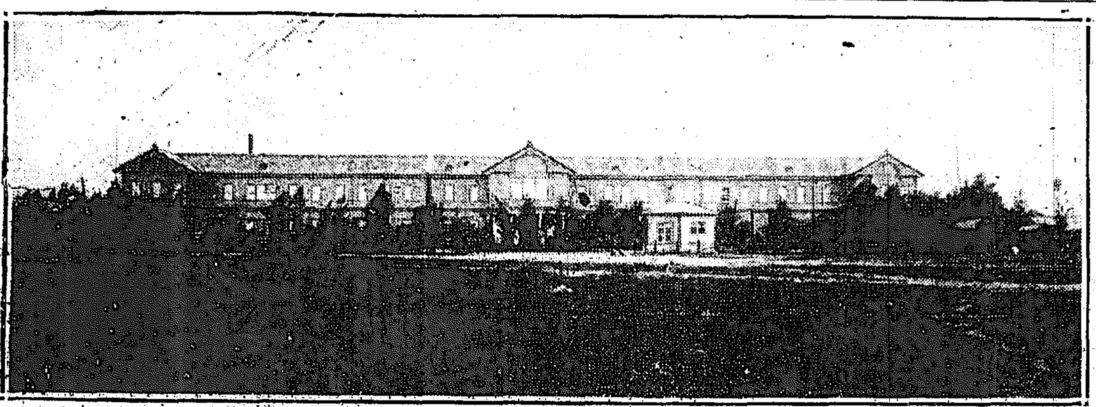
茲に明治卅九年以降朝鮮鐵道の旅客貨物運賃の變遷を述べ參考に資したい

旅客賃金

明治三十九年鐵道國有當時の賃金は京釜線は京釜鐵道時代京義馬山線は軍用鐵道時代の運賃を襲ひ前者は三等一マイル一錢八厘の遞距離遞減法後者は同三錢の距離比例法であつたが四十一年四月全線における旅客賃金を改正統一し遞距離遞減法を採用して三等一マイルにつき金三錢二等はその七割五分增一等は十五割增とした爾後四年間これを實施したが近距離旅客が全乘客の約八割を占むる朝鮮鐵道の狀況にては余りに旅客の負擔過重に過ぐる嫌ひがあるので四十五年四月更に改正を行ひ此度は比例法を採用し三等一マイル二錢二等はその七割五分增一等は同十五割增とした果然この改正は旅客誘致上著しき効果を齎らし同年度以降の乘客は非常な增加を示しその後はたび〳〵改正上幾多の變遷に遭遇せるも朝鮮開發の趣旨に基づき賃金はこれを引上ることなくそのまゝに約八年間を經過した、しかるに歐洲大戰後物價が異常の暴騰をつげ人件費並に物件費は漸次膨脹して遂に收支の均衡を失するに至つた爲にやむを得ず大正九年一月三等一マイル二錢五厘二等四錢五厘一等七錢の距離比例法とし特に經營政策的見地から三等旅客の負擔を加重せしめない爲にその引上率を二割五分に止め二等を二割八分一等を四割とした現今の賃率が即ちこれである

貨物賃金

明治四十五年以前の貨物賃金は一般貨物に等級を設けず單に商品を指定して一般賃金の五割を特減する外特殊品につき特種の運賃を設けたのみであつた然も取扱ひ上の區別としては斤扱ひ屯扱ひの二種だけであつたがかくの如き制度は複雜なる經濟狀態に適應せないといふ處から四十五年七月根本的に改正を加へ級制を創め貨物の種類に從ひ等級を設け普通貨物はこれを一級乃至四級にわけて運賃に等差をつけると共に斤扱ひ屯扱ひの外新に車扱ひの制度を設けた其の後大戰の影響を受けて物價の暴騰に伴ひ運送の膨脹となり收支相償はざる狀況に立ち至つたので大正八年十一月運賃の引上げを行ふたがこの改正においては主として屯扱ひの廢止低屯數の制定遞近運賃の增額等を中心として規則を改めこれによつて增收を計つたのであるが生活必需品運賃の輕減近距離運賃の引下げ等により收入上格段の効果なきのみでなく財界狀況の變遷輸送におよぼす影響は益々甚だしく爲にこれが救濟として九年六月再び貨金値下を斷行して支出の不足を補塡するとしたがその後鐵道收支上多少の余裕を生じたので大正十二年十月貨率を低減すると同時に貨物制度を簡略ならしめ併せて運輸業を加ふる內鮮間聯絡運輸の便をはかる鐵道運送系統との統一を目的とし即ち（一）從來四級に分けた普通貨物を五級とし（二）發着手數料の制度を廢止しその金額を運賃中に含ましめ（三）二哩乃至二十哩の地帶を設けて貨率を簡單にし（四）小口扱ひ五十斤每の計算を五十斤以上十斤每の計算に改めたる外（五）百哩以上において車扱ひ一噸六分小口扱ひ六分平均一割一分の低減を行ひかつ接續線を更に減し更に特定運賃を設けたものである



龍山鐵道局全景

隆熙の夜行汽車

海に倭下山、壹岐、對馬（連絡船名）
陸には隆熙の夜行汽車
胡沙吹く滿州と釜山港
けふ開通のられしさよ

この歌は明治四十一年四月、九十八萬圓を投じて新築中であつた釜山驛が落成し同時に關釜連絡船が晝航路を開始して釜山新義州間はじめて直通のいはゆる夜行汽車隆熙列車を創設した時の鐵道宣傳歌の一節で松岡運輸課長の作である當時としては全くハイカラな試みであつたと共に從來釜山新義州間旅行に途中二泊を要したものが二十六時間半にして達するやうになつたのであるから其時代としては確に鐵道運輸の革命であつたに相違ない

朝鮮の印象と批判　各方面からの回答（三）

○　賀田直治

朝鮮の統治は日韓が一體以來成績において見るべきもの決して少からずと考ふるも、未だ以て滿足すべき狀態といふことは出來ぬと思ふ。例せば產業開發の人民生活の安定、產業施設と交通機關との施設、教育と就職との關係乃至物質と精神との施設等において未だ調和が十分にとれてゐると評する事は出來ぬと思ふ。然しかゝる狀態は統治の道程上免るべからざるいはゆる過渡期の現象であつて、樂觀も尚早だが、必ずしも悲觀するにはおよばぬことであると思ふ。すでにお互ひに合邦といふ事になつた以上、同胞的親愛と同民的協力とを以て飽まで共存共榮の目的に向つて邁進せねばならぬ。朝鮮統治の基調としては、須べからく中外の形勢と相互の運命とを▲顧して、朝鮮內治を實現するは勿論、鮮外地方に對する責任と使命とにも盡くさねばならず、はた又朝鮮の事は單に朝鮮の問題にあらず『朝鮮卽ち日本』なる理解普及に向つて飽まで努力協調を挾さまねばならぬ。卽ち經濟比較的遲れ居る朝鮮の開發および進歩に對しては官民の緊張的協力は勿論、特には人民相互の自覺的融和協力並に共同共利に基づかねばならぬものと信ずる。

○　澤田謙

朝鮮といふところには、斷えず心惹かれながら、まだ一度もその土を踏む機會をえざるわたくしに、いま輕率に意見を申述ぶる資格はありません。が、とにかく今後いろ〳〵な問題について、同正義のチャムピオンとならなければならぬ日本にとつては、朝鮮問題は最もよい試金石となるでせう。この點については、忌憚なくいへば成功して居るとは思はれません、爲政者としてのみでなく、日本民族として。

○　矢田挿雲

お恥かしい次第ですが朝鮮は未知未踏の地とて何とお答へも出來ません、その內一度ゆつくり遊んで見たいと存じます。

○　後藤静香

內鮮融和といふ意識なく家庭を開放してかの人々の友となつてくれる人を澤山ほしいと思ひます。私の家庭などにも朝鮮の方やアイヌ―さうした方が全く同じ家族になつてゐます。

○　奥野庄太郎

植民地教育の振興をのろつた奴隷顔もあります。しかし結果は慘然失敗に歸して居ます。教育はどの境遇のどの人にも必要です、教育は人類の精神的幸福です。正義の道德を創造化することは、ひとり教育の力によつてのみ行はれうると信じます。一般の教育振興を祈ります

○　山田道兄

題目を分けての御問に答へ兼ますが、以て統治の實は產業に教育に交通によく上り治鮮の歷史に一進一退はありしもの、大體行くべき道をたき居ることに有之候、行く內鮮の融和に至つては近時內地人の對朝鮮人態度が改善られしとはいへ融和の度の增たりと卽斷しかね候。困つたものにて候、民地の通患と存じ申候。大正三年に見た朝鮮と昨年參つて余輩人の生活が向上したとの印象を得申候

○　松本君平

我社の創業二十年の御努力に對して、まづ萬腔の敬意と感謝を表明致します。朝鮮に對する吾人の施設‖統治、產業、交通、教育等‖これを綜するに日本と朝鮮の間にブラザーフッド（兄弟同胞）の觀念を強調するより外にはないと確信します。上下心を一にし官民こゝろざしを同じふし常に同胞主義に向つて努力せば、朝鮮の問題は解決せらるべし。然らざれば百千の施設も遂に水泡に歸すべし。

○　松原一彦

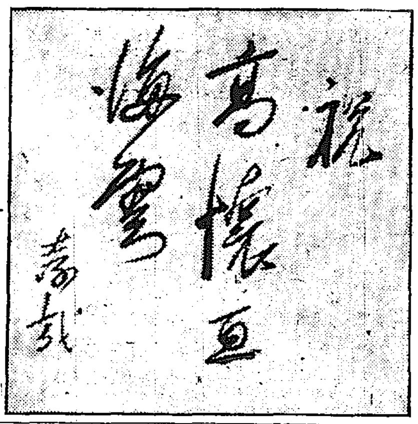
內鮮融和、內鮮といふ字がすでに差別を示すことを深く思ふ。どうかして心からなる融和を實現したいお互ひの努力でそれが出來ねばたゞ一人と一人とからでも。朝鮮の印象で透明な自然の中に一點の穢しさ、大きな自然に向つてのお互ひ協力の氣分が失せたら、もつと明るくなると思ふ。鮮地を通る度毎に強く反省させられます

○　千葉胤義

朝鮮問題についていふべき數多の意見をもつて居るが限りある紙面にてはその一端の一端を述ぶるの外なし。要するに朝鮮は從來所謂試驗時代であつたが今後は極めて實行時代に入つた、これよりは官民一致協力して時代の事に當らなければならぬ國家事業中最も有益なる觀念を徹底的に振興し『朝鮮の糸』として海外市場にその美名を宣揚することに努められたし

○　小野秀雄

私は朝鮮に關する知識が乏しい、たゞ二三の學生を世話して居るのでこれ等を通じて、常に朝鮮の自治といふことを考へてゐます。私は朝鮮に育つた、または朝鮮で教育を受けた內鮮人が、朝鮮の自治に關與するやうになることを希望します、その意味において京城大學は大きな責任と使命をもつて居ると思ひます、偏見をいだいた老官吏が朝鮮の行政權を握り司法權を握ることは近い將來に止めるべきであると思ひます今一つは在鮮の內地勞働者乃至鮮人に相當の教育機關を設けて、彼等の知識を引上げることが必要ではありますまいか、私の考へてゐることはこんなことです。



井上孝哉

○　橋田東聲

朝鮮人はわれ〳〵よりも一段劣等な人種であるといふ侮蔑感を、內地人が、心の底から取り去つてしまはなければ、眞の內鮮融和は期し難いであらう。內地人の考へ方が漸次にこの自覺に向つて進みつゝあるのは結構であるが、新に朝鮮へいつた小官吏や、商賈人などには未だこの考へが殘つてをりはせぬか。これを取り去ることが先決の要件である、然らざれば朝鮮の山は永久にはげであらう。

○　山口金吉

貴紙の創刊、朝鮮始政に先つこと五年、以て如何に新士の文化開發に貢獻したかをうかゞふことが出來る、然るに國家的にも社會的にも何等これに報ゆるの制度施設なきは甚だ遺憾である、これからいわく產米增殖計畫の確立、いわく何と鐵道の開發や教育の普及等々にて朝鮮統治の能事終れりとなすは大なる心得違ひなり、內鮮兩民族の融和、否渾然合一の境に入ることが、皇化の要諦であらねばならぬ、我人共に同族一家に對する心を心として新なる同胞に臨むべきであらう聊か愚見を。

○　平沼淑郎

京城日報紙日報創刊二十年に當るさうで誠に御同慶御祝ひ申し上げます。しかも朝鮮始政十五年齋藤總督就任十年といふことでこの間一視同仁の下に聖旨を奉體して一致協力內鮮融和をはかられその成績頗る見るべきものあることを特に嘗したいのであります。他事は姑く置き教育制度が漸次整備してすでに京城大學の開校を見るに至つたことはかつて朝鮮教育調査會委員の職を汚して居た拙生に取つてはこの上なく嬉しく存じます。顧は內鮮融和といふことは如何にしても理想的に達成しなければならぬことで拙生が朝鮮にあつて揮毫を依賴されたときに相和と四字を至る處で認めたのもこの意に外ならないのであります。しかしこれも教育によつてよく內外の頭腦に叩きこまなければ御座なりの言葉に過ぎないことになる。教育によつてこの目的を達するといふのは主として歷史の教授である。東國輿地勝覽だの大宗實錄だの新羅氏族だのを考據とし內鮮人は血統が相混合したものであることを十分に會得せしむることが肝要であらうと思はれます。半島史の編纂も大分功程が進んだこと、察せられますが新羅の起源やその他諸姓の關係に最も重きを置いて調査を遂げさうして教授の資料を供給せられるやうに努力を望むのであります。理論的の議論よりもこの方が人心を化することより多く大なるものであると考へますつまらぬことを祝詞に代へて。

筏夫の生活

鴨綠江を下りて【七】　山岸貢

○……山頂から無頭峰へおりるの道を間違ひ易い、渺漠たる沙漠で一本の木さへたく何等の目しるしがない、磁石を案じて難をさけるだけである、若し道を誤れば奧深い處だけに、さまよひ疲れて遂には『死』へおちつかねばならぬこんな道、鴨山の案內者は決して間違ない、一行は鴨山鎭に住む獵さんといふ十七歳も山頂へ登つたといふのをつれて行つた

○……無頭峰の露營には人夫等が馬を殘してきた、山頂に露營が不可能なので、こゝへついた翌朝は午前二時から山頂を目ざして進み、太陽の登る壯觀を眺め午後二時には下つて無頭峰までかへるのが普通となつて居る

○……朝鮮馬は極々よい、小柄で力もないが、白頭山上まであるいてゆく、これは大きな內地馬などでは出來難い、危險な谷間や倒れた樹などの間を足でさぐりながらあるいてゆく、山の中では馬は何も食はない、たゞあるき夜に過ぎぬ、何をやつても食はない、よくこれで四五日も、もつたあと思ふほど食べずにあるいてゐる

○……うつかりすると馬に逃げられる、露營地では馬の監視を怠れぬ、食物でも積んだ馬はなほさら逃げられぬ、逃げたら險しいこの土地ではさがす事ができない、登山にはいつも糧食は自分の肩に、になつていつた方がよい、若し馬に逃げられて糧食を失へば、無人國のことで何も食ふものが得られぬ、馬夫の用意の悪いのにも驚いた、夏なほ寒い登山に從ふのに、襤褸一枚で行く、無頭峰などでは、寒さのために焚火にかじりついたつきり何にも用事をしなかつた、山案內や、馬夫、人夫が容易に手に入り、一日三里位の山路を行くと宿る處のある內地の登山に愉快であるが、朝鮮の登山は困難や不愉快が多い

○……蒼茫たる無頭峰から白い煙りがのろしのやうに、一條を天にひいて居る、居殘つた人夫が道知るべに焚火を盛んにして居るその煙りである、われらは煙りだけを目あてに山頂を下つた、登るには難い胸突き八丁もおりる時には疾風のやうに飛んでゆける

○……定界碑は胸突き八丁の下の山合にある、豆滿江と鴨綠江の二大水流は、この邊りから谷間を走り曲折して大河となる、永久に世を隔て國を隔てる水流の源がこゝから發して居る、チョロ〳〵の水だまりである、鴨綠江の源をまたいで額の汗を洗ひおとす事も出來る

○……淸の康熙帝五十一年、帝の命を奉じて穆克登こゝに至り定界碑をたて支那と朝鮮の地域を永劫に定めた、碑は小さなもので、せゝらぎもなく、碑石だけが銀色に輝き、紅玉色の苔むした碑は黃、白、紫の野生花にかこまれて、今も昔も毅然として征服のあとを語つて居る

○……當時の朝鮮王廷は無力であつた、天朝と仰いだ支那の要求に屈從しこいはれるが儘に碑をたてる事に同意したのである、この碑あるが爲に、碑より一里の山頂に至る間は支那の國土となる、長白山頂は全部朝鮮の土でも、山頂は支那の領有である、あたかも胴體が己のもので首は人のものだといふ樣なもの然しこの碑をみれば、支那が淸朝發祥の地として如何にこれを崇仰してゐるかゞわかる、卽ち山頂を自國領として靈地を犯されるのを防いだものであらう碑は昔の如し、たゞ時移り人が變つた、『碑のもとにたつてわれらは深い感慨にふける、東を向いて眼下の萬歲を唱和すれば白頭おろしに日章旗が國境線上になびき萬歲はこだまして、知らず〳〵われらの頰は淚にしつとりしたのである

祝創刊二十週年

京城長谷川町二二　大森薫治　電話本局四九六番

京城本町一丁目　千代田號印舖　電話本局九八七番　振替京城九八七番

京城府明治町二丁目　今村運動具店　電話本局二七四六番　振替京城一二五九七番

京城太平通一ノ二九　朝日乃旅館　電話光化門七八四番

印章彫刻　名刺印刷　山陽堂印舖　吉谷宇八　京城明治町二丁目八　振替京城八四四八番

京城太平通一ノ一三　浦上申三　電話光化門七一二番

京城南大門通一丁目　瀬戸勝兵衛商店　電話光化門五九五番

京城黃金町二ノ一（三三）　齒科　藤田長太郎　電話本局二四九七番

ドライ・クリーニング　毛織物洋服　染丸洗　西洋洗濯　大和屋　京城大和町二丁目　電話本局五二五番

京城材木商組合

京城南山町二ノ一九　秋吉正夫　電話本局一四七番

京城本町二丁目　大綱呉服店　電本一二四五番

京城本町二丁目　眼鏡　貴金屬　大學堂支店　電本二三七五番

京城明治町一丁目　赤玉　嵐一心堂鍼灸療院

京城黃金町二丁目五六　太平洋海上火災保險株式會社　京城支部　電本二五三九番

京城明治町二丁目八五　京城魚市場　電本一四七六番

京城明治町二丁目四七　寫眞製版　松本寫眞製版所　電本二八一一番

京城本町二丁目　東洋屋　電本一三一番

各地の厄日

無事經過

木浦地方二百十日の天候は曇溫最高二九度最低一九度朝來微風晴情であつたが稻作狀況に有力營農者の談と綜合するに本年は插秧は天候順る陰濕に過ぎ且つ蒸熱を醸し自然稻の莖幹徒長軟弱に過ぎ蒸る地方により浮塵子の發生を見たが農民が自覺して驅去に全力を注いだのと其後の照込みが充分なので著しく生育を恢復し分蘖多く早生種は八月下旬既に出穗し一般も九月に入つて弗々出穗して居るが作柄は非常に見直して此儘第二の厄日と經過すれば植付反別の增加と共に本年の全南稻作は稀有の增收を告げる見込である

鎭海平穩

鎭海の二百十日（今三十一日）は平穩無事に經過なお天氣だ頭米荒らき風雨もなく經過は至つて良好なり此分にては作柄豫想は十二分の豐作也

清津厄日

（清津特電）二百十日は快晴、氣溫二十六度、海上平穩のため鰯漁は旺盛をきはめた

全南靜穩

農家の一大厄日とせる二百十日の九月一日は天候晴朗一點の雲もなく風もなく誠に靜穩無事にて農家は愁眉を開きたり

殖銀利下げ問題

公共はすでに下げてゐる　有賀殖銀頭取談

金融組合の利下げは組合聯合會の上から見ても當然だと思ふ預金貸出の膨脹に比例して組合總數が增加するものでもないからこの點から見ても

利下 げの可能性はある譯だ、これに關聯して銀行の利下げが問題にされてゐるが金利問題については不斷に研究してゐるのでその必要を認めれば何時でも斷行する、金組聯合會への貸出金利の引下げは金組の利下げ金組の利下げによつて當然考慮せねばなるまいが公共資金の方は昨年くれ頃からすでに手取資金を按配して八分五厘に引下げて貸出してゐるしかし標準金利は依然九分であるから必要によつては

九分 近くで貸出す場合がないとも限らない、つまりそれだけ伸縮性を持つてゐる譯であるがいよいよこの最大限度を標準八分五厘にするかどうかの問題が殘つてゐるまでだ、勸業資金の方は現行八分一厘、政府の補助を受けてゐるのでこれも九分五厘であるがこれは經濟市場の成行きを參酌に考慮に入れねばならず昨今の起債市場は上期に豫想した程でなく大分硬化の氣配も見せる樣でこの方面の利下げはどうかと思つてゐる

大減少

預金貸出共　需資は閑散

漸次減少しつゝあつた府內貸出は八月より少增しつゝあるが前年同期に比較すれば預金、貸出し共六千四、五百萬圓の激減である。右は預金は高率なる金融組合に吸收され漸次銀行預金が金組預金に移動してゐるに對し、貸金は事業界不振、商品界閑散にて需資少く從つてかく預金貸出し共激減を見る

郵貯新規激增

七月中朝鮮における郵便貯金新規預入は內地人六千三百五十五名、鮮人三萬二千二百五十四名にしてこれを前年同期に比すれば內地人三割八分三厘鮮人十五割九分九厘いづれも增加し殊に鮮人側は異常に激增してゐるこの增加の原因は主として郵便貯金奬勵の結果であると

無盡業取締

不正金融業者の整理斷行後無盡業の發合によつて相當危險視されて居た賴母子講に對する取締も多少の効果を擧ぐる事となるに至つたが一方無盡業者が擬似各種の方法によつて金融界を攪亂する如き手段を執りつゝある形は金融界の整理改善と共に痛感されつゝある所で當局においてもこれが取締に就て考慮中である

に至つたのであらうと

白米値下

石に付一圓

米作の大厄日九月一日の二百十日は朝鮮をはじめ內地も一般に平穩に推移したので數ケ月間釘付の狀態にあつた白米小賣値段も特白米四十三錢が九月二日から四十二錢と一錢方安くなり一時五十錢案の相場を豫想された者が四十三錢を頭として下り坂となつて來た即ち白米卸し相場は在四十一圓五十錢のものが二日から一圓下げの四十圓五十錢となつたが過日京城に集まつた、各地穀物商の意見も大體白米は卅七八圓案を上下すると見て居るが結局今後照込の如何ではまた多少相場に變動を來たすであらう新米の走りもボツく通り出盛りは十一月十二日頃で植付反別が昨年より少かつた爲に昨年の實收高までには聊さかあるが例年作以上の見込で內地も多少端趣材料はあつても極めて部分的のもので昨年程の收穫がないまでも平年作以上の見込が確實であるから內鮮米共現物白米も一般に弱氣で當業者は先安見越してゐる

生糸引返す

現物千六百圓

安値をたどつてゐた生糸は本日定期當物一千六百七十圓、先物一千七百圓と引返し現物も一千六百圓と一時より百圓方反撥したこの結果高價手持ちで苦しんでゐた製糸家筋の損切も一俵五十圓位に輕減され先行き糸價はこの邊が小往來にて下値さびしいとの人氣に愁眉を開いてゐる

夏秋繭

出廻る　値頃はよし

出廻されてゐた夏秋繭は大田の八月十二日を走りとして漸次出廻り初めたしかして生まれ値は實勝れ六十五圓見當であるが本年は昨年の五萬七千六百石に比して七萬石と約二割の增收なるも氣候の關係から品質惡く製糸業者は買付に困つてゐるやうであるが相場は生糸の引返しによつて昨年と比較してほゞ同輔であり商賣業者は稍顧を上期といひ夏秋繭の値頃良好を期待してゐる

農業者調べ

大正十四年末現在における農業者戶口調査するに

內地人	九四〇		三九、一〇三
朝鮮人	二、七〇三、一七〇	一四、五〇一、三九九	
其の他の外國人	一三		毛
合計	二、七〇四、一二三	一四、五四〇、五四二	

にしてこれを前年末と比較するに三萬八千四百三十一戶二十六萬五百十一人增加せり更に細密別に見るときは戶數は

專業	二、二六二、	七〇八戶
兼業	四八〇、	六二五戶

前年末に比し專業三萬二百七十七戶兼業八千百五十四戶を增加し

地主	一〇三、	五六七戶
自作	五四四、	五三六戶
自作兼小作	九一〇、	一七八戶
小作	一、一八四、	四二二戶

にして自作兼小作は二萬四千三十戶を減少したるもその他は何れも增加した。

八月府內穀價

京城府勸業係の調査に係る八月中平均穀價は

籾	上六.八〇	—	下七.七〇
玄米	上三五.九三	中三二.一三	下三四.三二
精米	上四二.三	中四一.三	下四〇.三
大豆	上一七.八〇	中一六.三	下一六.三
大麥	上七.三	—	—
小麥	上一二.七	—	—

で昨年同月のそれに比較すると何れも低下を示してゐる

府內預金貸出

京城組合銀行八月末現在、預金貸共は前月に比較して預金一百二十三萬圓、貸出百二十三萬圓を增したが前年同期比較は預金六千五百六十四萬圓、貸出六千四百四十萬圓の激減である。比較左の通り（單位千圓△は減）

▲預金

	八月末	前年同期
定期預金	三〇、九四一	△七、一六
當座預金	八、四〇〇	七、二三
特別當座	三一、一五	一、三九
諸預金	二〇、七三三	△五五、五〇
合計	三三三、三一	△五五、五四一

▲貸出

貸付金	一四、七	△五五、五六
當座貸越	三、五三	七

株式（二日）

京取短期

[illegible]

算定と日歩

[illegible]

短期組玉表

[illegible]

東京現株

[illegible]

大阪長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

安東株式

[illegible]

期米（二日）

▲仁川

[illegible]

各店條合せ

[illegible]

神戸

[illegible]

氣天の地名（二日）

東京晴天	仁川雨天
大阪晴天	木浦雲天
下關晴天	平壤濟照
釜山晴天	安東晴天
大邱晴天	奉天晴天
群山小雨	

本年七月一日現在 私設鐵道の現況

免許線千七百四十二哩一　開通線は四六四マイル

本年下半期初の全鮮私設鐵道現況は免許線總延長一千七百四十二マイル一でその內譯左の通り（單位マイル）

營業線	四六四、四
工事中線	五三、二
工事施行認可線	一一〇、九
同未認可	一、一一三、七

即ち九割三分までは瓦斯電氣鐵道にて殘り四割五分、狹軌五割五分の割合である各私鐵別事業概況左の通り

▲朝鮮鐵道　八線一千八十四マイル、私鐵の六割を占めてゐるが現在開業線は二百八十八マイル、未竣工事中線四十四マイル、工事施行手續中四十五マイルである

▲京南鐵道　免許線は群山對岸より安城まで百三十七マイルであるが現在は天安、安城、天安間の六十五マイル

▲金北鐵道　湖南線裡里より全州に至る十六マイル全線開業し補助金不要

▲价川輕便　京義線新安州より泉洞にする二十三マイル全線開通

▲金剛山電鐵　免許線は鐵原より化川に至る六十三マイルであるが開通線は鐵原金城百三十二マイル工事中金城架橋間九マイルは九月二十五日開通の見込

▲圖們鐵道　免許線は滑會線終點會寧より穩城に至る五十七マイルなるも開通線は三十六マイルである

第一回稻作豫想

厄日は無事十萬石增收か

本年水稻第一回豫想は來る二十四日總督府より發表される筈であるが例年豫想には陸稻を含めなかつたところ今回よりこれを合して發表する筈である併して二百十日の天候狀況から見て第一回收穫豫想高は千四百八十七萬三千石見當と見られてゐるがこれを昨年實收高千四百七十七萬三千百二石に比すれば約十萬石增收となる譯である

下旬局線荷動

八月下旬中に於ける局線內貨物輸送總量は八萬六千七十六噸にして前年同期に比し一萬六千四百六十七噸、前旬に比し一萬七千八百六十七噸の何れも增加を示せり、右は天候順調にして出荷圓滑なりしによるものなりと認められる、之が行先別數量は局線內八萬四千百六十八噸滿洲線行九百八十四噸、內地省線行七百七十噸、津山通帶百五十噸である、主要品種別數量は左の如し（單位噸）

穀類	一六、二一九
石炭	七、六〇七
建築材料	七、二〇三
木材	四、九三〇
黑鉛鑛石	二、七五八
薪木炭	一、五一〇
肥料	一、三九一
鮮增十魚	一、二〇〇
生果生野菜	八七九
瓜類	八六五
其他	九八七
局用品	一五、五三一
合計	八六、〇七六

手形

割引手形	三八、八二一	△八五
荷爲替	一、三四七	△一〇
合計	四〇、一六二	△六四、九六

▲手許有高

有價證券	二七、二三	△八二
預ケ金高	三〇、八五	△一五
金銀有高	三一、三八	△三九四

經濟タイムス

實業團體側から震災手形解決具體案を不日日本銀行提出することになつたが回收不能手形に對する困難な問題もあり相當紛糾を來すらしい。

◇

八月下旬の外米輸入高は三萬四千四百石、八月中の合計廿四萬七千石、一月以降の累計百五十五萬八百石

◇

さきに認可された對露輸出組合は一日から事務所を京橋區宗十郞町日本貿易協會內に設けた

不渡職業別

京城手形交換所八月中の不渡手形は內地人二十三名鮮人三十名合計五十三名にて前月より一名を減した職業別內譯左の通り（鮮人）

雜貨	二（鮮）ゴム—（二）	出版業二（二）	眼鏡—（一）
物二（二）	文具二（二）	印刷	
菓子—（一）	古物—（二）	革	
時計—（一）	請負		
金物—（一）	家具—（一）	貿易	
布木—（二）	洋服—（一）		
自轉車—（一）	綿布—（一）		
株式仲買—（一）	不詳—（一）		
合計二三（三〇）			

出超千八百萬圓

【東京電通】大藏省發表—八月中貿易出超は一千八百六十二萬七千圓である

◎株　式◎

前場チリ安

前場　貿易出超案外少く期待外れにイヤ氣投げもあり場面チリ安の同情
▲大新四十一錢安▲京取保合▲鐘新九十錢安

後場　チリ安の後を受けたが阪地依然不冴えにて場面不氣乘り不夢を辿つた
▲京取十錢安▲大新八十錢安▲鐘新九十錢安

◎期　米◎

飛臺持合ひ

前場　天候順三十一圓丁度と手堅く寄付飛九錢と縮り二錢と持合に引

後場　三十一圓の五錢より十錢高に手堅く持合ひて引

米は潤澤

廿圓臺が出るか

今朝阪地より某所に達せし狀報に依ると大限の受米は尙米四百石潮先三千石今田四千石其他神戶にて受米九千六百石となるが神戶は最初七千石位の豫定なりしも正米の不當に採算筋の新規賣で九千餘石に増加したので殊に東京の受渡一萬三千餘石中正米筋の受米一萬三百石其他各小名所共渡期に拘はらず大受渡の行はれた事は近年にない現象で此一事に依つて見るも產地の正米が潤澤であるが顯はれると同時に潮先一派が此期近に迄も續いて受けるかは甚だ疑問である見に角過去五ケ年間新穀季に三十圓臺の相場を出現せざりしは不作況を受けた爲めで本年が幸ひ平年作以上となれば產地の米は潤澤なる際ではあるし二十圓臺の出現は必然であるものと思はれる現在阪地の仕手關係は（買方側）潮先三萬石今田約六萬石岡米二萬石柳四萬石田中弘足袋源五萬石（賣方側）京都筋二萬石三木三萬石北國筋五萬石東京筋三萬石中東筋五萬石朝鮮筋三萬石等なりと

◎正　米◎

氣安持合ひ

京城　氣安持合といふ處にて丸キ三等三四圓七〇四等三四圓二〇見當に見送り狀態

仁川　丸キ角于三等三四圓五〇四等今すり三四圓モミ神力十錢八〇一等白三十九圓六〇見當なるが六厘在來種三十錢三厘通米三〇圓內地荏文所と皆無に地場常用の外取引は不出來

双方機を狙ふ

新米祝儀商內

今朝平壤新米四等二以原商店買扱間商店賣にて一石三十八圓替へに祝儀商內が行はれた

先限は新甫早々にて未だ之れと防立た取組なく小口筋の乘替へ商內に過ぎない然し地場主力筋は何れも頭が强く一般に案外れの崩れ發を待つて買出動せずと稍持へ居るが又賣方としても餘りの大下落に戾待ちに賣崩さむとし茲双方時機待ちの姿である

◎商　況◎

青果

（南大門市場二日）
▲キヤベツ十貫七圓五〇▲蓮根一圓▲茄子百本一〇錢より一圓五〇▲馬鈴薯十貫一圓〇より八〇▲甘藷五圓六〇▲ワサビ六〇圓▲ツクネイモ一九圓▲長イモ一五圓▲生ガ六圓五〇

綿糸布

（錦合會二日）
▲三二三七〇〇▲金剛山二三〇〇▲双口一七〇〇▲瓢箪二一〇〇▲飛犬一九〇〇▲白二三〇〇▲扇面品切▲双や二三四〇〇

鮮魚

（京城魚市場一日）
一貫に付圓▲車エビ一〇▲タイ三▲小タイ四▲サバ六▲サワラ一八▲アヂ一四▲コノシロ一五▲ヒラメ一二▲アナゴ一五▲メバラ一五▲タコ一四▲スズキ三▲ハモ一八▲アワビ三▲チヌ三▲サヨリ三〇▲マナカツオ一八▲ツオ一〇▲イシモチ二一〇▲マス二五▲ナ▲生ニベ一六▲仁川タイ五五▲カ

大豆

（小弛み）內地賣行き不振に一八圓一〇見當の氣弛み模樣

ゴム活況

漸次安値に落したゴムは本日エフエーキユウ京城渡し十、十一月積八十五錢であるに從つて瓦斯の買氣を見越して工業の操業始まり相當繁忙を呈してゐる

外糖

▲キユーバ實糖二弗ギルダ四分の一▲ジヤワ糖九月限一二分の一▲倫敦糖九月限一一三志九片四分の三

仁川穀物出入（二日）

籾	（俵）	一、	五三八
玄米	（叺）		八二五
大豆	（叺）		二四七

大阪三品

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

大阪砂糖

[illegible]

砂糖現物（日糖ST）

[illegible]

銀平價

[illegible]

海外經濟電報

前敦銀塊	二八片十六分の十一
米國銀塊	四弗八五仙十六分の七
印度米棉	一五〇
米國棉	四二〇
スチール株	二〇九弗
アナゴンタ株	四八仙
紐育銀塊	五五分の一
日本爲替	四六分の一
米國棉	
現物六二圓	先物六二圓

ストリツクト　ミツドリング

日銀帳尻

發行高	一、二四七、六六九	增 九、三〇五
正貨準備	一、〇八六、三三九	減 一
限外發行	六九、四四四	增 九、三一〇
貸出高	三四三、八六三	增 一五、〇五九

內地コール

	東京	
翌日拂	一、〇〇より	九五
無條件	一、五〇より	八〇
月越	一、八〇より	八五

對外爲替（鮮銀建値）

電信	一志一片四分三
紐育	四八弗丁度
上海	六九兩丁度

京城手形交換高（一日）

枚數	二、五〇九
金額	五、四一二〇圓

正米標準値

丸キ四等	三四圓二〇
白米卸値	四〇圓五〇

期米

釜山

[illegible]

鮮內延べ（二日）

[illegible]

群山

[illegible]

大邱

[illegible]

下關

[illegible]

入城した銀行團（右より井今井、十五銀甲安田安田興銀松本の四氏）

品質優良　耐久強靱

たわの吉

大阪　吉製造元

あつけ下し　ドクトリ丸

ばいどく、そうどく　麻病、其他の毒を下し　つうじをよくす

藥價　五拾錢　壹圓　貳圓　參圓　五圓　拾圓

本舖　大阪四ツ橋　本林丁子堂

○至る處の藥店にあり

資本金壹千五百萬圓

株式會社 十八銀行京城支店

京城府黄金町二丁目

同　新龍山支店

同　龍山支店

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

天下一稻扱機

製造發賣元　報國社

天芦田朝鮮支店

本店　京都府福知山町　報國社　天芦田本店

特約店募集（カタログ呈）

內科　小兒科

平壤大和町　藤本醫院

院長　花柳病專門療院　四方辰馬

入院隨意

絕對品質本位

竹鶴　吟釀

サスガ

發賣所　京城　嶋屋酒商部　奉天

眼科專門　金井眼科醫院

京城若草町

ものであると鮮散を力說し一方團體らず五時頃に至りいきり立つた一體集會を解散することに豐散を極めた